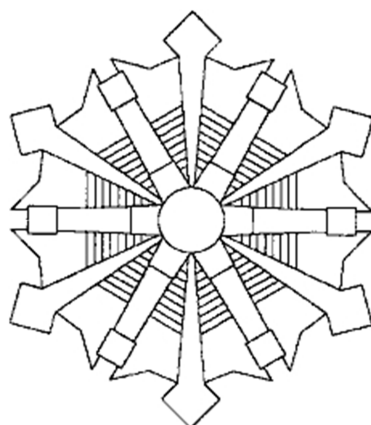


消 防 年 報

令 和 3 年 版



太 田 市 消 防 本 部

(令 和 4 年 刊 行)

— メモ —

ま え が き

平成17年3月28日、旧太田市、尾島町、新田町、藪塚本町が新設合併し、新「太田市」が誕生したことにより、昭和47年に太田市、大泉町、新田町、尾島町により設立された『太田地区消防組合』が解散され、新たに『太田市消防本部』が設置されました。

この消防年報は、令和3年中の消防業務について収録し、今後の消防行政の合理的な運営に資するとともに、当消防本部の消防現況を広くご理解いただくために編集したものです。

なお、災害発生統計事項等については暦年により、その他の業務関係事項等については会計年度をもって表しておりますが、年月日を明記したものはその時点での現況となっております。

太 田 市 消 防 本 部



人と自然にやさしく、品格のあるまち 太田

太 田 市

市 章



平成17年6月28日告示

かつて、この地域を治めた

新田氏の旗印である大中黒をベースに、右下に市名をひらがなで配置。カラーは黒で、大中黒に脈々と受け継がれる伝統と革新の精神を表現しています。



マスコットキャラクター

愛称：おおたん

太田市のアルファベット表記の頭文字

「O」を基調にし、頭部の4つの丸は合併した4市町を表し、体の色（緑）は自然に恵まれた市をイメージしています。

市の木・市の花

シンボル木：マツ

木：モクセイ、カエデ、イチョウ

花：キク、サルビア、ツツジ、シュンラン

《 目 次 》

●概 要

1 消防の沿革	1
2 位置と地勢	9
3 管内面積、人口及び世帯数	9
4 消防機関の所在地及び配置	10
5 消防庁舎の現況	11
6 消防相互応援協定等の状況	12
7 消防予算及び決算	13

●総 務

1 組織図	14
2 消防本部分掌事務	15
3 消防署・分署分掌事務	18
4 消防職員の配置状況	19
5 消防職員の勤続年数	20
6 消防職員の年齢	21
7 消防職員の研修状況	22

●火 災

1 火災発生状況(前年比較)	24
2 署別火災発生状況(前年比較)	25
3 出火原因別発生状況	26
4 月別火災発生状況	27
5 署別火災発生状況(月別)	28
6 署別火災損害額状況	29
7 署別建物火災損害額状況	29
8 署別焼損棟数	30
9 署別焼損面積	31
10 署別り災世帯数・人員	31
11 署別死傷者数	32
12 火災の覚知区分状況	32
13 建物用途別火災発生状況	33
14 管轄署所別火災発生状況	33

●予 防

1 各種調査・指導状況	34
2 各種届出等の状況	34
3 消防法施行令別表第1に掲げる 防火対象物査察状況	35
4 危険物施設の査察状況	35
5 その他の査察状況	36
6 表示マーク交付状況	36
7 危険物製造所等の数量別、類別状況・ 諸届処理状況	37
8 危険物製造所等の許可、 検査等の処理状況	38
9 消防同意件数	39
10 建築物用途別同意件数	39
11 消防用設備等設置指導件数	40
12 消防用設備設置状況 (延べ面積150㎡以上)	41
13 消防用設備等検査済証交付状況	42

●警 防

1 消防車両等配置状況	43
2 消防車両等経過年数	43
3 消防車両車種等の状況	44
4 災害出動状況	46
5 消防水利設置状況(公設)	47
6 消火栓管径別状況(公設)	47
7 中高層建物(4階以上)一覧表	48
8 消防資器材配備状況	49

●救急・救助

1 救急出動・搬送人員状況 (地域・署所別)	50
2 救急出動状況 (事故種別・署所別)	51
3 事故種別出動件数割合	52
4 事故種別搬送人員割合	52

5 月別出動件数・搬送人員	52
6 曜日別出動件数	53
7 時間別出動件数	53
8 性別搬送人員	53
9 年齢別搬送人員	53
10 傷病程度別事故種別搬送人員	54
11 救急事案に係る消防隊出動状況	54
12 過去10年間の救急出動状況	55
13 救急搬送人員と高齢者（65歳以上） 搬送人員の推移	55
14 救急隊員の行った応急処置	56
15 外国人発生地域別搬送人員	57
16 外国人国籍別搬送人員	57
17 過去10年間の外国人搬送人員推移	57
18 普及啓発活動実施状況	58
19 救急資器材配備状況	58
20 救助出動状況（地域別）	59
21 救助出動状況（署別）	59

●通信指令

1 高機能消防指令センター システム構成図	60
2 通報受付状況	61
3 緊急通報出動件数	62
4 口頭指導実施状況	62
5 固定電話からの119番事案別状況	63
6 I P 電話からの119番事案別状況	63
7 携帯電話からの119番事案別状況	64
8 携帯電話からの119番受信転送状況	64
9 月別医療機関案内状況	65
10 科目別案内状況	65
11 時間別案内状況	65
12 月別気象状況	66
13 気象通報状況	67
14 多言語通訳サービス利用状況	68
15 災害情報メールサービス送信状況	68

●消防団

1 消防団の沿革	69
2 太田市消防団組織機構図	74
3 消防団員階級別年齢別調	75
4 消防団員階級別在団年数調	76
5 消防団員階級別実員	77
6 消防団車両配置一覧表	78

●消防音楽隊

1 消防音楽隊の編成	80
2 消防音楽隊活動状況	81

概要



— メモ —

1 消防の沿革

- 昭和 47 年 4 月 太田市、大泉町、新田町、尾島町 1 市 3 町構成による太田地区消防組合を設立する。
太田市消防本部を太田地区消防組合消防本部に、太田市消防署を中央消防署に、大泉町消防本部消防署を東部消防署と改める。
新たに西部消防署を設置する。
太田市消防署北分署、石橋分署を太田地区消防組合中央消防署北分署、石橋分署と改める。
新たに西部消防署西分署を設置する。
太田市助役中沢保夫、太田地区消防組合消防長事務取扱に就任する。
消防職員定数 158 人となる。
消防職員実員数 146 人となる。
- 6 月 福島岩雄、消防長に就任する。
- 9 月 救急車を購入し、中央消防署に配置する。
広報車を購入し、西部消防署に配置する。
消防ポンプ自動車を 2 台購入し、東部消防署及び西部消防署に配置する。
- 昭和 48 年 1 月 救急車を購入し、西部消防署に配置する。
2 月 西部消防署西分署を新築移転する。
4 月 消防職員実員数 152 人となる。
5 月 東部消防署を新築移転する。
西部消防署を新築移転する。
9 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署に配置する。
10 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
- 昭和 49 年 3 月 指令車を購入し、消防本部に配置する。
4 月 消防職員実員数 154 人となる。
11 月 化学消防ポンプ自動車Ⅲ型を購入し、中央消防署に配置する。
12 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、東部消防署に配置する。
- 昭和 50 年 4 月 消防職員実員数 155 人となる。
10 月 新田尾島防火管理者協議会設立。
11 月 屈折梯子付消防自動車(16m級)を購入し、中央消防署に配置する。
- 昭和 51 年 2 月 群馬県共済農業協同組合連合会から救急車 1 台が寄贈される。
4 月 消防職員実員数 156 人となる。
10 月 石川宗次郎、消防長に就任する。
- 昭和 52 年 3 月 石橋分署を新築移転する。
4 月 消防職員定数 180 人に改める。
消防職員実員数 165 人となる。
6 月 査察車 2 台を購入し、中央消防署及び西分署に配置する。
10 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、北分署に配置する。
- 昭和 53 年 4 月 消防職員実員数 173 人となる。
5 月 連絡車 3 台を購入し、消防本部、北分署及び石橋分署に配置する。
9 月 水槽付消防ポンプ自動車 2 台を購入し、東部消防署及び西分署に配置する。
救急車を購入し、北分署に配置する。

- 昭和 54 年 4 月 消防職員実員数 173 人となる。
- 5 月 査察車を購入し、東部消防署に配置する。
- 10 月 化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、西部消防署に配置する。
- 昭和 55 年 4 月 消防職員実員数 178 人となる。
千代田造機からマイクロバス中古車 1 台が寄贈される。
群馬県救急医療情報システム開設に伴い、情報サービスセンターとしてディスプレイ装置を設置する。
- 8 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、石橋分署に配置する。
消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署に配置する。
- 12 月 太田地区危険物安全協会から広報車 1 台が寄贈される。
- 昭和 56 年 4 月 消防職員実員数 179 人となる。
- 5 月 福島病院から救急車 1 台が寄贈される。
- 9 月 可搬ポンプ付水槽車(10 t)を購入し、中央消防署に配置する。
消防ポンプ自動車を購入し、北分署に配置する。
- 昭和 57 年 2 月 城山病院から指令車 1 台が寄贈される。
- 4 月 消防職員定数 190 人に改める。
北部消防署を新築する。
消防職員実員数 185 人となる。
広報車 2 台を購入し、消防本部及び北部消防署に配置する。
- 8 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、北部消防署に配置する。
- 9 月 日本消防協会から軽可搬ポンプ 3 台が寄贈され、太田市婦人防火クラブへ 2 台、新田町婦人消防隊へ 1 台配置する。
可搬ポンプ積載車 1 台を日本消防協会から寄贈される。
- 10 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署に配置する。
- 昭和 58 年 4 月 消防職員定数 195 人に改める。
消防職員実員数 195 人となる。
群馬県共済生活協同組合太田支部から連絡車 1 台が寄贈される。
- 8 月 富士重工業(株)から連絡車 1 台が寄贈され、中央消防署に配置する。
日本消防協会から軽可搬ポンプ 2 台が寄贈され、太田市婦人防火クラブへ 1 台、新田町婦人消防隊へ 1 台配置する。
- 10 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
- 11 月 太田市婦人防火クラブへ日本消防協会から広報車 1 台が寄贈される。
- 12 月 救助工作車を購入し、中央消防署に配置する。
- 昭和 59 年 1 月 日本損害保険協会から救急車が寄贈され、西部消防署に配置する。
- 2 月 査察車を購入し、西部消防署西分署に配置する。
- 4 月 消防職員定数 201 人に改正する。
消防職員実員数 197 人となる。
- 10 月 化学消防ポンプ自動車を購入し、東部消防署に配置する。
- 11 月 北部消防署に消防訓練塔を新築する。
- 昭和 60 年 4 月 消防職員定数 207 人に改正する。
消防職員実員数 202 人となる。
- 5 月 新田町婦人消防隊が県知事から消防防災功労表彰旗を授与される。
- 8 月 日本消防協会から救急車が寄贈され、東部消防署に配置する。
- 9 月 消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
日本消防協会から軽可搬ポンプ 2 台が寄贈され、太田市婦人防火クラブに配置する。

- 10月 消防職員定数 217 人に改正する。
東部消防署車庫を増築する。
- 昭和 61 年 11月 屈折車（25m級）を購入し、東部消防署に配置する。
4月 天笠久雄、消防長に就任する。
消防職員実員数 217 人となる。
7月 消防職員定数 224 人に改正する。
9月 水槽付消防ポンプ自動車、救急車及び広報車を購入し、西部消防署尾島分署に配置する。
人員輸送車を購入し、消防本部に配置する。
広報車を購入し、東部消防署に配置する。
- 昭和 62 年 10月 西部消防署尾島分署が開署する。
11月 消防本部庁舎増築。
4月 消防職員実員数 224 人となる。
9月 中央消防署北分署新築。
11月 化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、北部消防署に配置する。
水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、東部消防署に配置する。
救急車 3 台を購入し、中央消防署、石橋分署及び西分署に配置する。
- 昭和 63 年 3月 城山病院から消防広報車が寄贈され、中央消防署に配置する。
4月 消防職員定数 238 人に改正する。
消防職員実員数 238 人となる。
5月 消防広報車 2 台を購入し、中央消防署北分署及び北部消防署石橋分署に配置する。
11月 消防ポンプ自動車 1 台を購入し、西部消防署西分署に配置する。
西部消防署西分署新築移転。
- 平成 元年 4月 西部消防署西分署を廃止し、同所に新田消防署を設置する。
消防職員実員数 238 人となる。
尾島町婦人防火クラブ結成。
5月 連絡車を購入し、消防本部に配置する。
6月 広報車を購入し、消防本部に配置する。
8月 救急車 2 台を購入し、中央消防署北分署及び北部消防署に配置する。
10月 梯子付消防自動車(30m級)を購入し、中央消防署に配置する。
- 平成 2 年 1月 防振救急車を購入し、中央消防署に配置する。
2月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署北分署に配置する。
太田ライオネスクラブより連絡車が寄贈され、通信指令室に配置する。
3月 日本自動車工業会より救急車が寄贈され、東部消防署に配置する。
4月 消防職員定数 250 人に改正する。
消防職員実員数 247 人となる。
5月 消防広報車を購入し、西部消防署に配置する。
新田町婦人消防隊、消防庁長官表彰(安全功労者)を受賞する。
9月 太田地区消防組合、群馬県救急医療・救急業務功労者団体の部で知事表彰される。
消防ポンプ自動車CD-Ⅱ型を購入し、中央消防署に配置する。
梯子付消防自動車(15m級)を購入し、新田消防署に配置する。
11月 太田地区危険物安全協会より広報車が寄贈され、消防本部予防課危険物係に配置する。

平成 3 年	4 月	消防職員実員数 250 人となる。
	7 月	広報車 2 台を購入し、消防本部警防課及び大泉消防署に配置する。
平成 4 年	8 月	消防ポンプ自動車 C D - II 型を購入し、大泉消防署に配置する。
	9 月	消防職員定数 266 人に改正する。 東部消防署を大泉消防署に改称し新築移転する。 旧大泉消防署所在地に大泉消防署大泉北分署を設置する。
	10 月	水槽付消防ポンプ自動車 II 型を購入し、新田消防署に配置する。 太田ロータリークラブより指令車が寄贈される。 水槽付消防ポンプ自動車 II 型を北部消防署石橋分署に配置する。
	3 月	西部消防署に消防訓練塔を新築する。
	4 月	消防職員実員数 252 人となる。
	5 月	水防資材搬送車を購入し、消防本部に配置する。
	9 月	消防職員定数 281 人に改正する。
	11 月	広報車を購入し、北部消防署に配置する。 化学消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署に配置する。
	12 月	高規格救急車を購入し、中央消防署に配置する。
	平成 5 年	4 月
9 月		消防ポンプ自動車 C D - II 型を購入し、北部消防署に配置する。 救急車 2 台を購入し、西部消防署及び新田消防署に配置する。
平成 6 年	3 月	中央消防署南分署を新築し、仮運用を開始する。 水槽付消防ポンプ自動車 II 型及び広報車を購入し、中央消防署南分署に配置する。
	4 月	中央消防署南分署が開署となる。 消防職員実員数 282 人となる。
	6 月	広報車を購入し、新田消防署に配置する。
	11 月	救急車を購入し、北部消防署に配置する。
	12 月	水槽付消防ポンプ自動車 II 型 2 台を購入し、中央消防署及び北部消防署に配置する。
平成 7 年	4 月	消防職員実員数 281 人となる。 連絡車を購入し、消防本部総務課に配置する。
	7 月	藤掛充正、消防長に就任する。
	9 月	消防職員定数 290 人に改正する。 化学消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
	10 月	水槽付消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
	11 月	救急車を購入し、北部消防署石橋分署に配置する。
平成 8 年	1 月	救急車を購入し、西部消防署尾島分署に配置する。
	3 月	高規格救急車を購入し、大泉消防署に配置する。
平成 9 年	4 月	消防職員実員数 285 人となる。
	3 月	救助工作車 III 型を購入し、中央消防署に配置する。
	4 月	消防職員実員数 287 人となる。 清水舜、消防長に就任する。
平成 10 年	9 月	消防職員定数 321 人に改正する。
	3 月	消防本部・中央消防署庁舎が竣工する。
	4 月	中央消防署を太田消防署に、北部消防署を毛里田消防署に、中央消防署南分署を太田消防署沢野分署に、中央消防署北分署を太田消防署菰

- 川分署に、北部消防署石橋分署を太田消防署強戸分署に改める。太田市鳥山下町 409 番地 1 に消防本部及び太田消防署を移転し、旧消防本部・太田消防署所在地に太田消防署九合分署を設置する。
消防職員実員数 303 人となる。
水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、太田消防署九合分署に配置する。
広報車を購入し、太田消防署九合分署に配置する。
- 平成 11 年 5 月 富士重工業(株)より指揮車が寄贈され、太田消防署に配置する。
6 月 消防本部・太田消防署庁舎落成式を挙げる。
- 平成 11 年 2 月 高規格救急車を購入し、太田消防署九合分署に配置する。
3 月 大泉消防署に消防訓練塔を新築する。
4 月 星野安正、消防長に就任する。
消防職員実員数 316 人となる。
- 平成 12 年 2 月 小型動力ポンプ付水槽車を購入し、太田消防署に配置する。
高規格救急車を購入し、尾島消防署に配置する。
4 月 西部消防署尾島分署を尾島消防署に組織改編・改称し、尾島町大字粕川 432 番地 1 に移転する。
西部消防署を廃止し、同所に太田消防署宝泉分署を設置する。
消防職員実員数 321 人となる。
太田市防火管理者協議会、大泉防火管理者協議会及び新田尾島防火管理者協議会を統合し、太田地区防火管理協会を結成する。
- 平成 12 年 5 月 救急用自動二輪車 2 台を購入し、太田消防署及び大泉消防署に配置する。
6 月 消防音楽隊内にカラーガード(男女各 4 名)を発足する。
7 月 富士重工業(株)より指揮車が寄贈され、尾島消防署に配置する。
11 月 太田地区危険物安全協会より広報車が寄贈され、消防本部に配置する。
- 平成 13 年 2 月 高規格救急車を購入し、新田消防署に配置する。
消防ポンプ自動車 C D - Ⅱ 型を購入し、尾島消防署に配置する。
4 月 飯田芳雄、消防長に就任する。
消防職員実員数 321 人となる。
8 月 救急用自動二輪車 3 台を購入し、毛里田消防署、尾島消防署及び新田消防署に配置する。
12 月 水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型 2 台を購入し、太田消防署宝泉分署及び大泉消防署大泉北分署に配置する。
- 平成 14 年 3 月 高規格救急車 2 台を購入し、毛里田消防署及び大泉消防署大泉北分署に配置する。
- 平成 14 年 4 月 松島健三、消防長に就任する。
消防職員実員数 321 人となる。
- 平成 15 年 2 月 災害対応特殊化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、大泉消防署に配置する。
災害対応特殊消防ポンプ自動車 C D - Ⅱ 型を購入し、新田消防署に配置する。
4 月 消防職員実員数 320 人となる。
7 月 現場指揮車を購入し、太田消防署葦川分署に配置する。
10 月 人員輸送車を購入し、消防本部に配置する。
- 平成 16 年 2 月 指揮車を購入し、太田消防署強戸分署に配置する。

- 3月 高規格救急車を購入し、太田消防署に配置する。
- 4月 消防職員実員数 320 人となる。
- 5月 指揮車を購入し、消防本部財務課に配置する。
- 7月 関係市町の廃置分合による太田地区消防組合の解散に伴う財産処分に関する法定上の協議が調う。
- 10月 指揮車を購入し、消防本部予防課に配置する。
- 12月 資材搬送車を購入し、太田消防署に配置する。
- 平成 17 年 1月 関係市町の廃置分合による太田地区消防組合の解散に伴う事務承継に関する法定上の協議が調う。
- 3月 関係市町の廃置分合により太田地区消防組合が解散する。
太田市消防本部並びに太田消防署、尾島消防署、新田消防署、藪塚消防署及び大泉消防署を設置する。
消防職員定数 360 人となる。
松島健三、初代消防長に就任する。
大泉町の消防事務を受託する。
水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、太田消防署葦川出張所に配置する。
化学消防ポンプ自動車Ⅱ型購入し、太田消防署毛里田分署に配置する。
梯子付消防自動車（30m級）を購入し、大泉消防署に配置する。
- 4月 消防職員実員数 334 人となる。
- 7月 石原康男、消防長に就任する。
- 9月 指令車を購入し、大泉消防署に配置する。
- 11月 指令車を購入し、藪塚消防署に配置する。
- 平成 18 年 3月 梯子付消防自動車（40m級）及び救急用自動二輪車を購入、太田消防署に配置する。
災害対応特殊救急車を購入し、太田消防署宝泉出張所に配置する。
水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型購入し、新田消防署に配置する。
高規格救急車を購入し、藪塚消防署に配置する。
- 4月 消防職員実員数 344 人となる。
- 8月 消防総合計画策定（平成 19 年度～28 年度）
- 12月 広報車を購入し、太田消防署宝泉出張所に配置する。
- 平成 19 年 3月 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、藪塚消防署に配置する。
- 4月 太田消防署を中央消防署に、太田消防署毛里田分署を東部消防署に、新田消防署を西部消防署に改め、太田消防署強戸出張所を中央消防署強戸出張所に、太田消防署宝泉出張所を中央消防署宝泉出張所に、太田消防署沢野分署を中央消防署沢野分署に、太田消防署葦川出張所を東部消防署葦川出張所に、太田消防署九合分署を東部消防署九合分署に改め、尾島消防署を西部消防署尾島分署に、藪塚消防署を西部消防署藪塚分署に組織改編・改称する。
岡島幸雄、消防長に就任。
消防職員実員数 344 人となる。
- 10月 太田市飯塚町 87 番地 1 に東部消防署九合分署が竣工する。
- 12月 災害対応特殊救急車を購入し、中央消防署沢野分署に配置する。
- 平成 20 年 3月 水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、中央消防署に配置する。
- 4月 青木節雄、消防長に就任する。

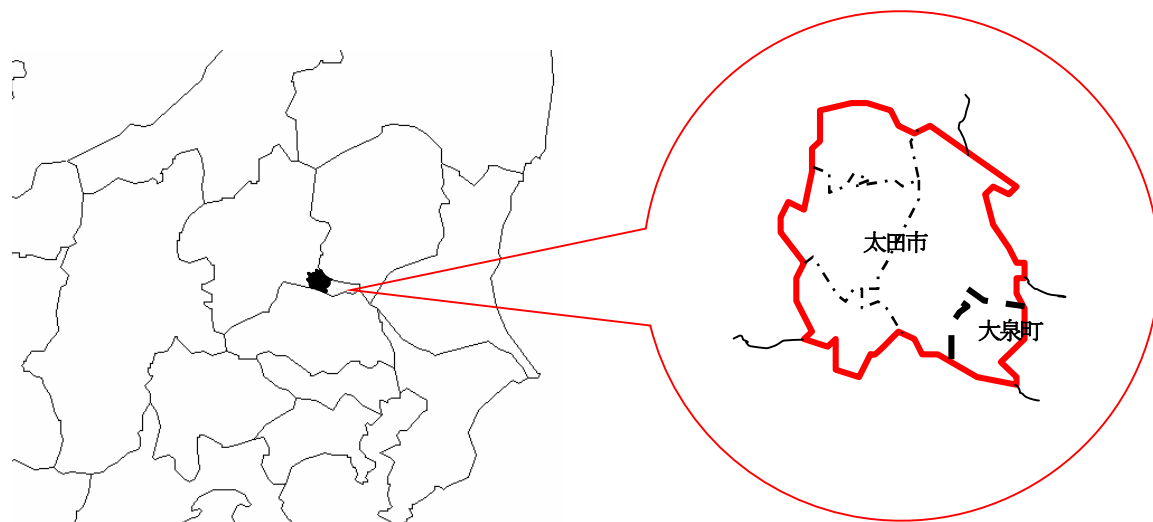
		消防職員実員数 344 人となる。
	12 月	太田市山之神町 243 番地 2 に西部消防署藪塚分署が竣工し、運用開始となる。
		中央消防署強戸出張所が廃止となる。
平成 21 年	1 月	西部消防署藪塚分署が開署する。
	3 月	救急用自動二輪車を購入し、大泉消防署に配置する。
		指揮車 2 台を購入し、消防本部及び東部消防署に配置する。
		消防ポンプ自動車 CDⅡ型を購入し、西部消防署藪塚分署に配置する。
		消防ポンプ自動車 CDⅠ型を購入し、東部消防署に配置する。
	4 月	消防職員実員数 344 人となる。
	9 月	資材搬送車を購入し、大泉消防署に配置する。
	11 月	支援車 1 台を購入し、消防本部に配置する。
平成 22 年	1 月	太田地区防火安全協会から連絡車が寄贈され、消防本部に配置する。
	4 月	松本繁、消防長に就任する。
		消防職員実員数 343 人となる。
平成 23 年	3 月	総務省消防庁から消防組織法第 50 条に基づく国有財産の無償使用により、支援車Ⅰ型が配備される。
	4 月	倉上和裕、消防長に就任する。
平成 24 年	3 月	東部消防署九合分署及び西部消防署尾島分署に配置の高規格救急車を更新する。
	4 月	消防職員実員数 344 人となる。
		韮川出張所を統合した東部消防署が新築移転し、開署となる。
	12 月	株式会社エコロジスタから指揮車が寄贈され、西部消防署に配置する。
	12 月	株式会社群桐産業から指揮車が寄贈され、西部消防署藪塚分署に配置する。
平成 25 年	2 月	救助工作車Ⅲ型を購入し、中央消防署に配置する。
	4 月	見持雅昭、消防長に就任する。
		消防職員実員数 341 人となる。
	12 月	富士重工業（株）から連絡車が寄贈され、消防総務課に配置する。
平成 26 年	3 月	西部消防署に配置の高規格救急車を更新する。
	4 月	中央消防署宝泉出張所を統合した中央消防署沢野分署が新築移転し、開署となる。
		消防ポンプ自動車Ⅰ型を購入し、中央消防署沢野分署に配置する。
		消防職員実員数 338 人となる。
平成 26 年	10 月	資材搬送車 2 台を購入し、西部消防署尾島分署及び西部消防署藪塚分署に配置する。
平成 27 年	2 月	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、西部消防署尾島分署に配置する。
		化学消防ポンプ自動車Ⅲ型を購入し、中央消防署に配置する。
		大泉消防署城之内出張所に配置の高規格救急車を更新する。
	4 月	久保田誠一郎、消防長に就任する。
		消防職員実員数 336 人となる。
平成 28 年	2 月	大泉消防署城之内出張所が竣工し、運用開始となる。
	4 月	消防職員定数 350 人に改定する。
		消防職員実員数 337 人となる。

平成 29 年	12 月	中央消防署に配置の高規格救急車を更新する。
	2 月	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車を購入し東部消防署九合分署へ配置する。
	3 月	資機材搬送車及びボートトレーラーを購入し、東部消防署に配置する。
	4 月	服部隆志、消防長に就任する。 消防職員実員数 335 人となる。
平成 30 年	9 月	総務省消防庁から消防組織法第 50 条に基づく国有財産の無償使用により、燃料補給車が配備される。
	12 月	救助工作車Ⅲ型を購入、中央消防署の救助工作車Ⅲ型を更新する。中央消防署の救助工作車更新に伴い、東部消防署に配備の救助工作車Ⅲ型を配置換えにより更新する。
	1 月	西部消防署藪塚分署に配置の高規格救急車を更新する。
	3 月	中央消防署沢野分署に配置の指令車を更新する。 ボートトレーラーを購入し、中央消防署沢野分署に配置する。
平成 31 年	4 月	消防職員実員数 337 人となる。 中央消防署に高度救助隊が発隊する。 東部消防署に特別救助隊が発隊する。
	1 月	大泉消防署に配置の高規格救急車を更新する。
	2 月	中央消防署沢野分署に配置の水槽付消防ポンプ自動車を更新する。
	3 月	中央消防署に配置の大型水槽車を更新する。 中央消防署に配置の高規格救急車を更新する。 連絡車を購入し、消防本部警防課に配置する。
令和元年	4 月	石澤光之、消防長に就任する。 消防職員実員数 339 人となる。
	9 月	中央消防署沢野分署に配置の高規格救急車を更新する。
令和 2 年	12 月	消防本部消防総務課に配置の連絡車を更新する。 西部消防署尾島分署に配置の災害対応特殊消防ポンプ自動車 CD I 型を更新する。
	2 月	大泉消防署城之内出張所に配置の水槽付消防ポンプ自動車を更新する。
	3 月	西部消防署に配置の化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を更新する。
	4 月	消防職員実員数 342 人となる。
令和 3 年	3 月	消防本部予防課に配置の火災調査車を更新する。 消防本部通信指令課に配置の連絡車を更新する。 東部消防署九合分署に配置の高規格救急車を更新する。 西部消防署に配置の消防ポンプ自動車 CD I 型を更新する。
	4 月	櫻井修一、消防長に就任する。 消防職員実員数 346 人となる。
令和 4 年	1 月	西部消防署尾島分署に配置の高規格救急車を更新する。
	3 月	西部消防署に配置の資材搬送車を更新する。 消防本部警防課に配置の指揮車を更新する。
	4 月	消防職員実員数 345 人となる。 水上バイクを導入し、中央消防署に配置する。

2 位置と地勢

太田市消防本部は、関東平野の北部、群馬県南東部に位置し（東経139度、北緯36度）、東京から北西へ約86kmの距離にあり、東側は千代田町・邑楽町・栃木県足利市、西側は伊勢崎市、南側は埼玉県熊谷市・深谷市、北側は桐生市・みどり市に接しています。

地勢は、市街地北部に標高239mの金山と、それに接続する八王子丘陵が走るほかは概ね平坦地で、その標高は30mから110mとなっています。



3 管内面積、人口及び世帯数

令和4年4月1日現在

区分	面積 (km ²)	人口(人)			世帯数
		うち外国人登録人口(人)			うち外国人 登録世帯数
		男	女	計	
市町					
太田市	175.54	113,684	108,878	222,562	98,918
		6,352	5,193	11,545	5,991
大泉町	18.03	21,681	19,943	41,624	19,884
		4,090	3,743	7,833	3,855
計	193.57	135,365	128,821	264,186	118,802
		10,442	8,936	19,378	9,846

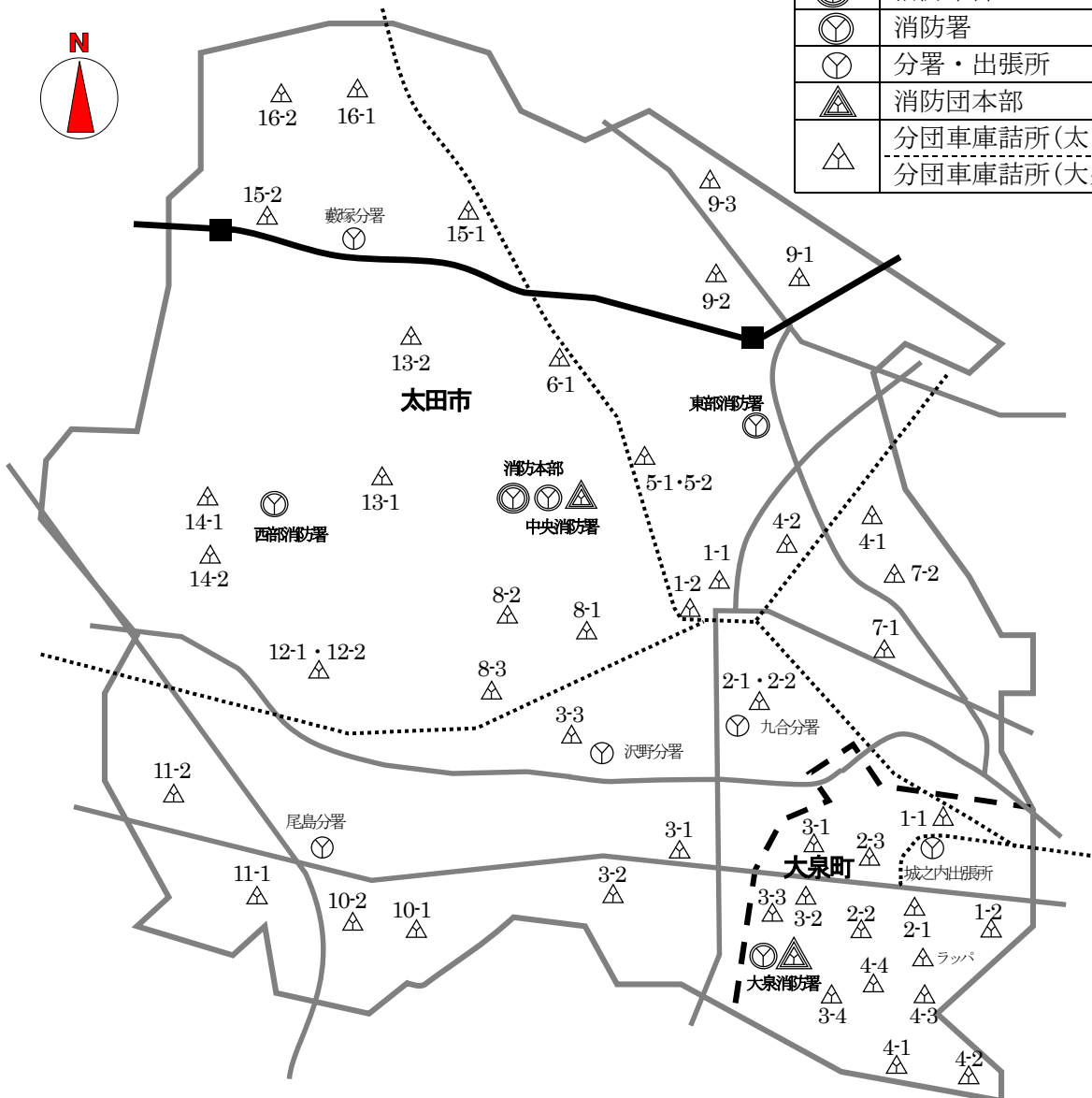
4 消防機関の所在地及び配置

令和4年4月1日現在

名称	所在地	電話番号	FAX
消防本部	太田市鳥山下町 409 番地 1	0276-33-0119 (代)	0276-33-0301
中央消防署 中央消防署沢野分署	太田市鳥山下町 409 番地 1 太田市細谷町 211 番地 2	0276-32-6119 0276-33-7119	0276-33-0304 0276-33-7120
東部消防署 東部消防署九合分署	太田市東金井町 262 番地 1 太田市飯塚町 87 番地 1	0276-40-2119 0276-46-9119	0276-40-2149 0276-46-9124
西部消防署 西部消防署尾島分署 西部消防署藪塚分署	太田市新田金井町 607 番地 太田市粕川町 432 番地 1 太田市山之神町 243 番地 2	0276-56-8119 0276-52-3119 0277-78-1119	0276-56-8124 0276-52-3287 0277-78-1129
大泉消防署 大泉消防署城之内出張所	大泉町大字寄木戸 614 番地の 1 大泉町城之内二丁目 25 番 2 号	0276-62-3119 0276-63-2119	0276-62-3124 0276-63-4423

凡例

記号	種別	数
◎	消防本部	1
⊙	消防署	4
○	分署・出張所	5
△	消防団本部	2
△	分団車庫詰所(太田市)	31
△	分団車庫詰所(大泉町)	14



5 消防庁舎の現況

令和4年4月1日現在

名 称	敷地面積(m ²)	延床面積(m ²)		構 造	完成年月
消 防 本 部 中 央 消 防 署	19,631.96	事務棟	4,095.96	鉄骨鉄筋コンクリート造 5 階建	H10. 3
		車庫棟	2,531.47	鉄骨造 3 階建	
		体 力 錬成棟	1,224.58	鉄骨造 2 階建	
		小 型 車庫棟	668.43	鉄骨造 1 階建	
		訓練塔	718.68	鉄骨鉄筋コンクリート造 7 階建 鉄筋コンクリート造 2・2 階建	
沢 野 分 署	3,001.00	事務棟	846.13	鉄骨造 2 階建	H26. 3
東 部 消 防 署	6,784.28	事務棟	1,887.55	鉄骨造 2 階建	H24. 3
		訓練塔	516.31	鉄筋造 4・2・3 階建	H24. 3
九 合 分 署	4,333.54	事務棟	987.90	鉄骨造 2 階建	H19.10
		訓練塔	333.38	鉄骨造 6 階建	
西 部 消 防 署	3,768.00	事務棟	711.00	鉄骨造 2 階建	S63.11
		訓練塔	183.19	鉄骨造 1・1・3 階建	H 4. 3
尾 島 分 署	5,864.73	事務棟	1,140.94	鉄骨造 2 階建	H12. 3
		訓練塔	424.76	鉄骨造 1・1・6 階建	
藪 塚 分 署	4,778.92	事務棟	987.90	鉄骨造 2 階建	H20.12
		訓練塔	388.17	鉄骨造 1・1・6 階建	
大 泉 消 防 署	4,695.30	事務棟	836.50	鉄骨造 2 階建	H 3. 8
		訓練塔	198.84	鉄骨造 2・2・3 階建	H11. 3
城之内出張所	1,128.32	事務棟	472.20	鉄骨造 2 階建	H28. 2
計	53,986.05	19,153.89		———	———

6 消防相互応援協定等の状況

令和4年4月1日現在

協 定 名	協定締結 年 月 日	協 定 団 体 (協定締結時の団体名)	協定の災害種別
消防相互応援協定	H17. 4. 21	深谷市・岡部町共同事務組合	特定していない
消防相互応援協定	H17. 5. 2	足利市	特定していない
特殊災害消防対策 相互応援協定	H18. 7. 11	伊勢崎市 館林地区消防組合 佐野市 足利市 桐生市	特殊災害 (危険物施設・中高層 建物火災等の特殊災害 及び多数の死傷者等が 予測される災害)
群馬県防災航空隊支 援協定	H18. 3. 27	群馬県	特定していない
消防相互応援協定	H9. 9. 29	熊谷市	特定していない
群馬県消防相互応援 協定	H24. 9. 3	前橋市 高崎市・安中市消防組合 桐生市 伊勢崎市 利根沼田広域市町村圏振興整備組合 館林地区消防組合 渋川地区広域市町村圏振興整備組合 多野藤岡広域市町村圏振興整備組合 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合 吾妻広域町村圏振興整備組合	特定していない
関越自動車道、上信 越自動車道及び北関 東自動車道における 消防相互応援協定書	H26. 2. 22	児玉郡市広域市町村圏組合 多野藤岡広域市町村圏振興整備組合 伊勢崎市 高崎市・安中市消防組合 前橋市 渋川地区広域市町村圏振興整備組合 利根沼田広域市町村圏振興整備組合 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合 佐久広域連合 足利市	特定していない
消防相互応援協定 (消防団)	H17. 3. 28	大泉町	火 災
消防相互応援協定 (消防団)	H17. 3. 28	伊勢崎市	火 災
消防相互応援協定 (消防団)	H18. 3. 27	みどり市	火 災
鉄道災害時における 鉄道事業者と消防機 関との連携に関する 協定書	H21. 7. 1	東武鉄道株式会社 桐生市消防本部 伊勢崎市消防本部 館林地区消防組合消防本部	鉄道災害
地震等災害時におけ る消火活動業務にお ける協定	H17. 4. 12	群馬県東毛生コンクリート事業協同 組合	水の供給活動
太田市災害緊急放送 に関する協定	H10. 7. 1	株式会社おたコミュニティ放送	災害情報等の提供
火災等災害時におけ る支援活動業務に関 する協定	H27. 7. 21	太田建設業協同組合	重機等の支援活動

7 消防予算及び決算

(1) 市当初予算額（一般会計）と消防費予算額の比較 (単位：千円)

年度 \ 区分	市 予 算 額	消 防 費 予 算 額	比 率 (%)
令 和 3 年 度	84,200,000	4,030,240	4.79
令 和 4 年 度	88,200,000	4,025,744	4.56

(2) 消防費予算額の内訳 (単位：千円)

年度 \ 区分	常備消防費	非常備消防費	消防施設費	防 災 費	歳 出 合 計
令 和 4 年 度	3,213,189	215,345	563,093	34,117	4,025,744

(3) 市町決算額（一般会計）と消防費決算額の比較 (単位：千円)

年度 \ 区分	市 町 決 算 額	消 防 費 決 算 額	比 率 (%)
令和2年度太田市	108,851,189	3,547,772	3.26
令和2年度大泉町	17,635,111	752,943	4.27

(4) 消防業務を受託している町の当初予算額（一般会計）と負担金額の比較 (単位：千円)

年度 \ 区分	大 泉 町		比 率 (%)
	町 予 算 額	常備消防費負担金額	
令 和 3 年 度	13,182,000	622,591	4.72
令 和 4 年 度	14,367,000	612,897	4.27

— メモ —

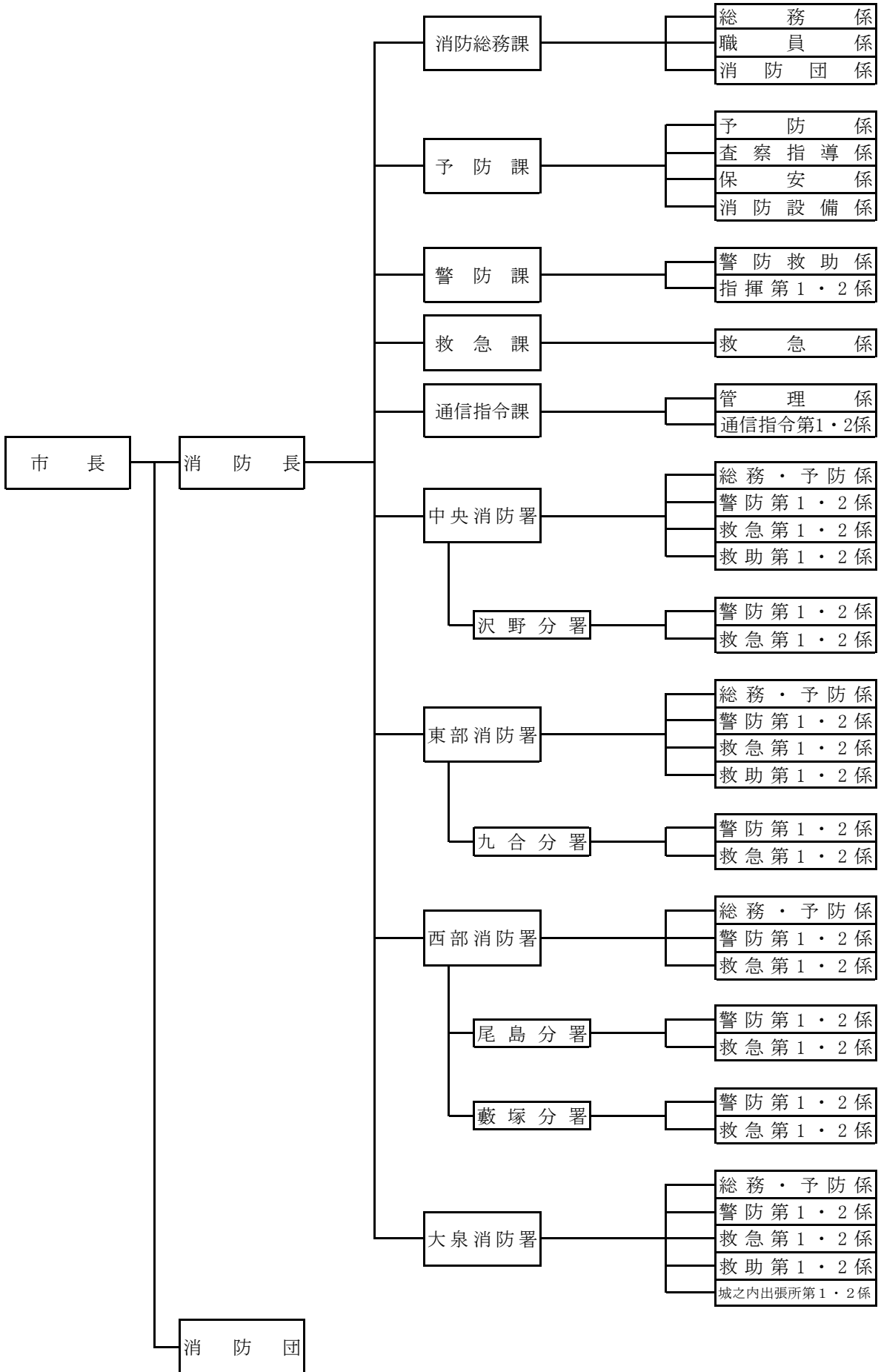
総務



— メモ —

1 組織図

令和4年4月1日現在



2 消防本部分掌事務

消防総務課

- (1) 渉外及び儀式に関すること。
- (2) 表彰に関すること。
- (3) 公印の管理に関すること。
- (4) 文書の管理に関すること。
- (5) 条例及び規則に関すること。
- (6) 消防音楽隊に関すること。
- (7) 消防の総合企画に関すること。
- (8) 特命事項の調査及び研究に関すること。
- (9) プロジェクトチームの設置に関すること。
- (10) 所属長会議及び調整会議に関すること。
- (11) 組織の見直しに関すること。
- (12) 事務の効率化に関すること。
- (13) 情報施策の総合企画及び調整に関すること。
- (14) 消防長会に関すること。
- (15) 消防協会に関すること。
- (16) 群馬県市町村総合事務組合に関すること。
- (17) 消防広報に関すること。
- (18) 消防年報の編集及び発行に関すること。
- (19) 住民の要望、陳情、相談等の受付及び連絡調整に関すること。
- (20) 職員の任命、賞罰、服務及び身分並びに賠償責任に関すること。
- (21) 職員の配置に関すること。
- (22) 職員の給与及び待遇に関すること。
- (23) 退職手当に関すること。
- (24) 職員の研修及び計画に関すること。
- (25) 職員の福利厚生及び健康管理に関すること。
- (26) 職員の公務災害補償に関すること。
- (27) 職員の貸与品の出納及び保管に関すること。
- (28) 消防職員委員会に関すること。
- (29) 職員の相談に関すること。
- (30) 物品の経理及び保管に関すること。
- (31) 財産管理に関すること。
- (32) 消防施設の管理に関すること。
- (33) 消防団員(以下「団員」という。)の任免、分限、懲戒その他身分取扱いに関すること。
- (34) 団員の報酬及び費用弁償に関すること。
- (35) 団員の被服等の貸与に関すること。
- (36) 団員の服務及び勤務条件に関すること。
- (37) 団員の表彰に関すること。
- (38) 団員等の公務災害補償に関すること。
- (39) 団員の退職報償金に関すること。
- (40) 団員の研修に関すること。
- (41) 団員の福利厚生に関すること。

- (42) 消防団の諸行事に関する事。
 - (43) 消防団の施設・装備その他物品の管理に関する事。
 - (44) 消防団の会計及び経理に関する事。
 - (45) 他課に属さない事項の処理に関する事。
 - (46) その他本部内の連絡調整に関する事。
-

予防課

- (1) 火災予防の企画に関する事。
 - (2) 予防広報に関する事。
 - (3) 防火管理に関する事。
 - (4) 防火協力団体に関する事。
 - (5) 火災その他の災害原因及び損害の調査に関する事。
 - (6) 火災調査技術の研究及び指導に関する事。
 - (7) 火災統計に関する事。
 - (8) 査察に関する事。
 - (9) 危険物等の規制に関する事。
 - (10) 危険物関係の統計に関する事。
 - (11) 火薬類の規制に関する事。
 - (12) 建築物の消防同意及び検査に関する事。
 - (13) 防火対象物の防火指導に関する事。
 - (14) 防火対象物の統計に関する事。
 - (15) その他予防業務に関する事。
-

警防課

- (1) 警防業務及び救助業務の総合企画に関する事。
 - (2) 警防業務及び救助業務の指導に関する事。
 - (3) 消防訓練等の総合企画に関する事。
 - (4) 消防計画に関する事。
 - (5) 消防機械器具及び資機材の購入・管理に関する事。
 - (6) 消防水利の整備等に関する事。
 - (7) 公有自動車共済事務、事故処理に関する事。
 - (8) 安全管理事務に関する事。
 - (9) 開発行為の消防指導に関する事。
 - (10) 消防相互応援及び広域応援に関する事。
 - (11) 消防統計に関する事。
 - (12) 安全運転管理に関する事。
 - (13) 機関員の養成及び技能管理に関する事。
 - (14) 災害活動現場の指揮、統制及び指揮支援に関する事。
 - (15) 指揮業務に関する事。
 - (16) その他必要な事項に関する事。
-

救急課

- (1) 救急業務の総合企画に関する事。
- (2) 救急業務の指導に関する事。
- (3) 救急訓練等の総合企画に関する事。
- (4) 救急資機材の購入・管理に関する事。
- (5) 救急統計に関する事。

- (6) 応急手当の普及啓発に関する事。
 - (7) 救急医療機関との連絡調整に関する事。
 - (8) 救急協力団体に関する事。
 - (9) 救急ワークステーションに関する事。
 - (10) その他必要な事項に関する事。
-

通信指令課

- (1) 消防緊急通信指令施設に関する事。
 - (2) 災害通報の受信及び出動指令に関する事。
 - (3) 消防無線に関する事。
 - (4) 消防信号に関する事。
 - (5) 災害情報収集及び伝達に関する事。
 - (6) 口頭指導プロトコルに関する事。
 - (7) 気象に関する事。
 - (8) 群馬県防災行政無線に関する事。
 - (9) コンピューターシステムに関する事。
 - (10) その他指令業務に関する事。
-

3 消防署・分署分掌事務

消防署 (出張所の分掌事務は、消防署長が消防長の承認を得て別に定める。)

- (1) 文書の収受に関する事。
- (2) 公印の保管に関する事。
- (3) 広報公聴に関する事。
- (4) 職員の服務、規律及び福利厚生に関する事。
- (5) 所管する庁舎及び構内の維持管理に関する事。
- (6) 各種統計に関する事。
- (7) 消防団に関する事。
- (8) 火災予防の普及に関する事。
- (9) 防火管理に関する事。
- (10) 立入検査及び指導に関する事。
- (11) 火災その他の災害原因及び損害の調査に関する事。
- (12) 太田市火災予防条例(平成17年太田市条例第245号)に関する事。
- (13) り災証明及び救急搬送証明に関する事。
- (14) 液化石油ガスに関する事。
- (15) 防火協力団体に関する事。
- (16) その他火災予防に関する事。
- (17) 水火災その他災害の警戒及び防御に関する事。
- (18) 消防機械器具及び通信機器の取扱い並びに管理に関する事。
- (19) 地理水利の調査保全等に関する事。
- (20) 自衛消防組織の訓練指導等に関する事。
- (21) 警防計画に関する事。
- (22) 救急救助活動に関する事。
- (23) 応急手当の指導普及に関する事。
- (24) その他消防活動上必要な事項に関する事。

分 署

- (1) 水火災その他災害の警戒及び防御に関する事。
- (2) 消防機械器具及び通信機器の取扱い並びに管理に関する事。
- (3) 地理水利の調査保全等に関する事。
- (4) 救急救助活動に関する事。
- (5) 応急手当の指導普及に関する事。
- (6) 立入検査及び指導に関する事。
- (7) 火災予防の普及に関する事。
- (8) 消防団に関する事。
- (9) 防火協力団体に関する事。
- (10) その他の消防事務に関する事。

4 消防職員の配置状況

令和4年4月1日現在 単位 (人)

階 級 所 属		消	消	消	消	消	消	消	消	そ	※	計
		防 正 監	防 監	防 司 令 長	防 司 令	防 司 令 補	防 士 長	防 副 士 長	防 士	の 他 の 職 員	再 任 用 職 員	
消 防 本 部	消防長	1										1
	消防次長		1									1
	消防総務課				1	9	5 (2)			3 (1)		18 (3)
	予防課		1		3	7	3	1			3	15
	警防課		2	1	2	8 (1)	3 (1)				1	16 (2)
	救急課			1	1	2					1	4
	通信指令課			1	2	10	5 (1)				1	18 (1)
消 防 署	中央消防署		1	1	5	23 (1)	8 (1)	8 (1)	11 (2)			57 (5)
	中央消防署沢野分署			1	1	11	4	1	3			21
	東部消防署		1	1	4	18 (1)	6 (1)	7	12 (1)			49 (3)
	東部消防署九合分署			1	2	14	6	2	6			31
	西部消防署		1	1	2	12	2	2	6			26
	西部消防署尾島分署			1	2	10	4 (1)	1 (1)	3			21 (2)
	西部消防署藪塚分署			1	2	10	3 (1)	2	3			21 (1)
	大泉消防署		1	1	5	20	6	2	9			44
	大泉消防署城之内出張所				1	1						2
計		1	8	11	33	155 (3)	55 (8)	26 (2)	53 (3)	3 (1)	6	345 (17)

※再任用職員は短時間勤務、合計欄に含まない。

※ () 内は女性職員を示す。

5 消防職員の勤続年数

令和4年4月1日現在 単位（人）

階級 勤務年数	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	※再任用職員	計
1年未満								9		1	9
1年以上								12		3	12
2年以上								11		2	11
3年以上								8			8
4年以上							5	5			10
5年以上							4	1			5
6年以上							5	2			7
7年以上							6	5			11
8年以上						3	2				5
9年以上						1	3				4
10年以上						2					2
11年以上						4	1				5
12年以上						5					5
13年以上						9					9
14年以上						7					7
15年以上						10					10
16年以上					5	5					10
17年以上					12	5					17
18年以上					5	2			1		8
19年以上					6	1					7
20年以上					4						4
21年以上					4						4
22年以上					15	1					16
23年以上					14						14
24年以上					18						18
25年以上					7						7
26年以上				1	11						12
27年以上				1	5						6
28年以上				2	8						10
29年以上				2	20				1		23
30年以上			1		6						7
31年以上				1	2						3
32年以上		1	1	3	3				1		9
33年以上					2						2
34年以上		1		8	5						14
35年以上			2	4							6
36年以上		3	3	7	1						14
37年以上	1	1		1							3
38年以上				1							1
39年以上			1	2	1						4
40年以上		2	3		1						6
計	1	8	11	33	155	55	26	53	3	6	345
平均勤務年数	36.0	36.6	34.9	33.0	24.7	14.0	6.9	2.2	27.0	1.2	19.6

※再任用職員は短時間勤務、合計欄に含まない。

6 消防職員の年齢

令和4年4月1日現在 単位(人)

階級 年齢	消防正監	消防副監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	※再任用職員	計
	18歳								1		
19歳								3			3
20歳								4			4
21歳								6			6
22歳								10			10
23歳								6			6
24歳								6			6
25歳								10			10
26歳							4	6			10
27歳							5	1			6
28歳							4				4
29歳							4				4
30歳						5	6				11
31歳						3	1				4
32歳						5					5
33歳						7	1				8
34歳						3	1				4
35歳						7					7
36歳						6					6
37歳						6					6
38歳					1	5					6
39歳					8						8
40歳					8	2					10
41歳					10	3					13
42歳					9				1		10
43歳					6	2					8
44歳					4						4
45歳					15	1					16
46歳					12						12
47歳					20						20
48歳					7						7
49歳					14						14
50歳					15						15
51歳				5	9						14
52歳				3	8				2		13
53歳			1	3	4						8
54歳			2	3	1						6
55歳		1		4							5
56歳		2	2	6							10
57歳		1	2	5	1						9
58歳		3	4	2	3						12
59歳	1	1		2							4
60歳以上										6	0
計	1	8	11	33	155	55	26	53	3	6	345
平均年齢	58.0	57.3	55.7	53.4	46.5	36.2	27.5	23.2	49.0	61.2	41.1

※再任用職員は短時間勤務、合計欄に含まない。

7 消防職員の研修状況

令和3年度

(1) 派遣研修

種 別	期 間	日 数	人員
消防大学校（東京都調布市）			
専科教育	火災調査科（第41期）	10/21～12/10	51日間 1人
実務講習	消防団活性化推進コース（第9回）	8/30～9/3	5日間 1人
	査察業務マネジメントコース（第5回）	8/16～8/20	5日間 1人
群馬県消防学校（群馬県前橋市）			
初任教育	初任科（第74期）	4/7～9/22	169日間 13人
専科教育	救助科（第49期）	10/4～10/29	26日間 4人
	救急科（第27期）	11/1～12/24	54日間 8人
	危険物科（第43期）	1/5～1/14	10日間 3人
	火災調査科（第43期）	1/17～1/28	12日間 6人
	警防科（第49期）	2/16～2/17	2日間 6人
	予防査察科（第43期）	3/7～3/18	12日間 5人
幹部教育	中級幹部科（第29期）	2/2～2/10	9日間 3人
特別教育	無線通信課程（第51期）	5/31、6/1	2日間 1人
	ビデオ喉頭鏡講習（第8期）	2/15	1日間 1人
救急救命東京研修所（東京都八王子市）			
	救急救命士養成課程（第60期）	4/5～10/4	183日間 1人
安全運転中央研修所（茨城県ひたちなか市）			
	消防・救急緊急自動車運転技能者課程	11/9～11/12	4日間 5人

(2) 職場研修

種 別	期 間	日 数	人員
太田市			
課長補佐研修	7/5、6	2日間	5人
課長研修	7/26、10/13、1/13	3日間	6人
係長研修	7/7、7/8、8/2	3日間	6人
公務員倫理研修	12/16、17	2日間	6人
女性リーダー研修	10/6、10/27、2/9	3日間	1人
消防本部			
新規採用職員研修	4/1～4/6	6日間	13人
管理職員研修	11/15、11/16	2日間	33人
予防技術検定研修会	10/20、10/26	2日間	26人

種 別	期 間	日 数	人員
群馬県他			
玉掛け技能講習	6/22、6/23、6/25	3日間	4人
小型移動式クレーン運転技能講習	7/1、7/2、7/5	3日間	4人
惨事ストレス初級研修	9/25、9/26	2日間	1人

火 災



— メモ —

1 火災発生状況（前年比較）

区 分		太田市消防本部			太田市			大泉町		
		令和3年	令和2年	増減	令和3年	令和2年	増減	令和3年	令和2年	増減
火災件数	計 (件)	66	90	△ 24	48	78	△ 30	18	12	6
	建物火災	27	52	△ 25	20	46	△ 26	7	6	1
	林野火災	1	1		1	1				
	車両火災	9	14	△ 5	6	12	△ 6	3	2	1
	その他火災	29	23	6	21	19	2	8	4	4
焼損棟数	計 (棟)	42	76	△ 34	31	68	△ 37	11	8	3
	全焼	10	13	△ 3	6	12	△ 6	4	1	3
	半焼	1	7	△ 6	1	7	△ 6			
	部分焼	14	21	△ 7	10	20	△ 10	4	1	3
	ぼや	17	35	△ 18	14	29	△ 15	3	6	△ 3
焼損面積	建物焼損床面積 (㎡)	852	1,899	△ 1,047	510	1,793	△ 1,283	342	106	236
	建物焼損表面積 (㎡)	270	313	△ 43	248	312	△ 64	22	1	21
	林野焼損面積 (a)	1	14	△ 13	1	14	△ 13			
損害額	計 (千円)	60,941	192,866	△ 131,925	49,848	181,345	△ 131,497	11,093	316	10,777
	建物火災	58,075	186,687	△ 128,612	47,660	176,655	△ 128,995	10,415	10,032	383
	林野火災									
	車両火災	2,581	2,214	367	1,903	729	1,174	678	1,485	△ 807
	その他火災	285	3,965	△ 3,680	285	3,961	△ 3,676		4	△ 4
り災	世帯 (世帯)	18	48	△ 30	12	44	△ 32	6	4	2
	人員 (人)	40	107	△ 67	28	92	△ 64	12	15	△ 3
死傷者	死者 (人)	1	5	△ 4	1	5	△ 4			
	負傷者 (人)		16	△ 16		14	△ 14		2	△ 2
出火率 (1万人あたり)		2.5	3.4	△ 0.9	2.1	3.5	△ 1.4	4.3	2.9	1.4

2 署別火災発生状況（前年比較）

署別 区分		中央署			東部署			西部署			大泉署		
		令和3年	令和2年	増減	令和3年	令和2年	増減	令和3年	令和2年	増減	令和3年	令和2年	増減
出火件数 （件）	合計	12	18	△ 6	13	25	△ 12	23	35	△ 12	18	12	6
	建物	3	9	△ 6	9	16	△ 7	8	21	△ 13	7	6	1
	林野	1		1		1	△ 1						
	車両	1	4	△ 3	1	6	△ 5	4	2	2	3	2	1
	その他	7	5	2	3	2	1	11	12	△ 1	8	4	4
焼損棟数 （棟）	合計	3	12	△ 9	16	22	△ 6	12	34	△ 22	11	8	3
	全焼		2	△ 2	4	2	2	2	8	△ 6	4	1	3
	半焼					3	△ 3	1	4	△ 3			
	部分焼	2	5	△ 3	6	7	△ 1	2	8	△ 6	4	1	3
	ぼや	1	5	△ 4	6	10	△ 4	7	14	△ 7	3	6	△ 3
焼損面積	林野 （a）	1		1		14	△ 14						
	建物床 （㎡）	10	398	△ 388	215	512	△ 297	285	883	△ 598	342	106	236
	建物表 （㎡）	3	104	△ 101	226	109	117	19	99	△ 80	22	1	21
火災損害額 （千円）		4,138	29,997	△ 25,859	21,976	55,057	△ 33,081	23,734	96,291	△ 72,557	11,093	11,521	△ 428
り災者	世帯	4	9	△ 5	3	16	△ 13	5	19	△ 14	6	4	2
	人員	6	19	△ 13	8	32	△ 24	14	41	△ 27	12	15	△ 3
死傷者	死者 （人）					2	△ 2	1	3	△ 2			
	負傷者 （人）		1	△ 1		6	△ 6		7	△ 7		2	△ 2

3 出火原因別発生状況

全火災出火原因別件数および建物火災出火原因別件数

令和3年中 単位(件)

市町別 署別 原因別	太田市								大泉町		本部計	
			中央署		東部署		西部署		大泉署			
	全	建物	全	建物	全	建物	全	建物	全	建物	全	建物
たき火	10	3			2	2	8	1	1		11	3
放火(放火の疑い)	2	1	2	1					4		6	1
たばこ	5	1	4	1			1		1	1	6	2
電気機器	3	3			2	2	1	1	2	1	5	4
こんろ	1	1			1	1			1	1	2	2
火入れ	2		1				1				2	
ストーブ	1	1					1	1			1	1
焼却炉	1				1						1	
電灯等配線									1	1	1	1
溶接機・切断機	1	1			1	1					1	1
火遊び	1						1				1	
その他	12	7	2	1	3	1	7	5	2	1	14	8
不明	9	2	3		3	2	3		6	2	15	4
合計	48	20	12	3	13	9	23	8	18	7	66	27

4 月別火災発生状況

令和3年中 単位(件)

月別 区分		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		出火件数(件)	合計	66	2	9	11	9	10	6	1	2	3	5
出火件数(件)	建物	27		1	6	2	6	3	1	2	2	1	1	2
	林野	1			1									
	車両	9	1	3				1					1	3
	その他	29	1	5	4	7	4	2			1	4		1
焼損面積	林野(a)	1			1									
	建物床(m ²)	852		136	171	4	205	166	145	5	10			10
	建物表(m ²)	270		5			224	15			13			13
火災損害額(千円)		60,941	199	13,353	1,440	229	17,621	8,575	9,924	793	3,689	10	5	5,103
焼損棟数(棟)	合計	42		5	8	2	13	4	1	2	2	1	1	3
	全焼	10		1	3		3	1	1					1
	半焼	1					1							
	部分焼	14		1		1	4	3		1	2			2
	ぼや	17		3	5	1	5			1		1	1	
り災	世帯	18		3	3	1	2	4	1		2		1	1
	人員	40		8	5	4	6	9	2		2		2	2
死傷者	死者(人)	1		1										
	負傷者(人)													

5 署別火災発生状況（月別）

令和3年中 単位（件）

市町別	署別	月別 区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
				合計	計	66	2	9	11	9	10	6	1	2	3
合計	建物	27		1	6	2	6	3	1	2	2	1	1	2	
	林野	1			1										
	車両	9	1	3				1					1	3	
	その他	29	1	5	4	7	4	2			1	4		1	
	太田市	計	48	2	8	5	7	9	4	1	1	2	3	2	4
太田市	建物	20		1	2	2	6	1	1	1	2	1	1	2	
	林野	1			1										
	車両	6	1	2				1					1	1	
	その他	21	1	5	2	5	3	2				2		1	
	中央署	計	12		2	1	3	1	2			1	1		1
中央署	建物	3						1			1	1			
	林野	1			1										
	車両	1												1	
	その他	7		2		3	1	1							
	東部署	計	13	1		1	1	5				1		1	3
東部署	建物	9			1		4				1		1	2	
	林野														
	車両	1	1												
	その他	3				1	1							1	
	西部署	計	23	1	6	3	3	3	2	1	1		2	1	
西部署	建物	8		1	1	2	2		1	1					
	林野														
	車両	4		2				1						1	
	その他	11	1	3	2	1	1	1				2			
	大泉町	計	18		1	6	2	1	2		1	1	2		2
大泉町	建物	7			4			2		1					
	林野														
	車両	3		1										2	
	その他	8			2	2	1				1	2			

6 署別火災損害額状況

令和3年中 単位(千円)

市町別 署別 月別	太田市			大泉町		合計
	中央署	東部署	西部署	大泉署		
1月	199	199				199
2月	13,229		13,229	124		13,353
3月	69	9	60	1,371		1,440
4月	229	1	1	227		229
5月	17,621		17,407	214		17,621
6月	324	247		77	8,251	8,575
7月	9,924		9,924			9,924
8月				793		793
9月	3,689	3,572	117			3,689
10月	10	10				10
11月	5		2	3		5
12月	4,549	308	4,241		554	5,103
合計	49,848	4,138	21,976	23,734	11,093	60,941

7 署別建物火災損害額状況

令和3年中 単位(千円)

市町別 署別 月別	太田市			大泉町		合計
	中央署	東部署	西部署	大泉署		
1月						
2月	11,913		11,913			11,913
3月	10	9	1	1,371		1,381
4月	227		227			227
5月	17,413		17,407	6		17,413
6月	247	247		8,251		8,498
7月	9,924		9,924			9,924
8月				793		793
9月	3,689	3,572	117			3,689
10月	10	10				10
11月	2		2			2
12月	4,225		4,225			4,225
合計	47,660	3,829	21,760	22,071	10,415	58,075

8 署別焼損棟数

令和3年中 単位(棟)

市町別	署別	月別 区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
				合計	計	42		5	8	2	13	4	1	2	2
合計	全焼	10		1	3			3	1	1					1
	半焼	1						1							
	部分焼	14		1		1	4	3		1	2				2
	ぼや	17		3	5	1	5			1		1	1		
	太田市	計	31		5	2	2	13	1	1	1	2	1	1	2
太田市	全焼	6		1				3		1					1
	半焼	1						1							
	部分焼	10		1		1	4	1			2				1
	ぼや	14		3	2	1	5			1		1	1		
	中央署	計	3							1			1	1	
全焼															
半焼															
部分焼		2							1			1			
ぼや		1											1		
東部署	計	16			1			11				1		1	2
	全焼	4						3							1
	半焼														
	部分焼	6						4				1			1
	ぼや	6			1			4						1	
西部署	計	12		5	1	2	2	2		1	1				
	全焼	2		1						1					
	半焼	1						1							
	部分焼	2		1		1									
	ぼや	7		3	1	1	1	1			1				
大泉町	計	11			6				3		1				1
	全焼	4			3				1						
	半焼														
	部分焼	4							2		1				1
	ぼや	3			3										

9 署別焼損面積

令和3年中 単位(建物㎡・林野a)

市町別	署別	月別 区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
				合計	林野	1			1							
	建物床	852		136	171	4	205	166	145	5	10				10	
	建物表	270		5			224	15			13				13	
太田市	合計	林野	1			1										
		建物床	510		136		4	205		145		10				10
		建物表	248		5			224	2			13				4
	中央署	林野	1			1										
		建物床	10									10				
		建物表	3							2		1				
	東部署	林野														
		建物床	215						205							10
		建物表	226						210				12			4
	西部署	林野														
		建物床	285		136		4				145					
		建物表	19		5				14							
大泉町	林野															
	建物床	342			171				166		5					
	建物表	22							13						9	

10 署別り災世帯数・人員

令和3年中 単位(世帯・人)

市町別	署別	月別 区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
				合計	世帯	18		3	3	1	2	4	1		2	
	人員	40		8	5	4	6	9	2		2			2	2	
太田市	合計	世帯	12		3		1	2	2	1		2			1	
		人員	28		8		4	6	4	2		2			2	
	中央署	世帯	4							2			2			
		人員	6							4			2			
	東部署	世帯	3						2							1
		人員	8						6							2
	西部署	世帯	5		3		1				1					
		人員	14		8		4				2					
大泉町	世帯	6			3				2						1	
	人員	12			5				5						2	

1 1 署別死傷者数

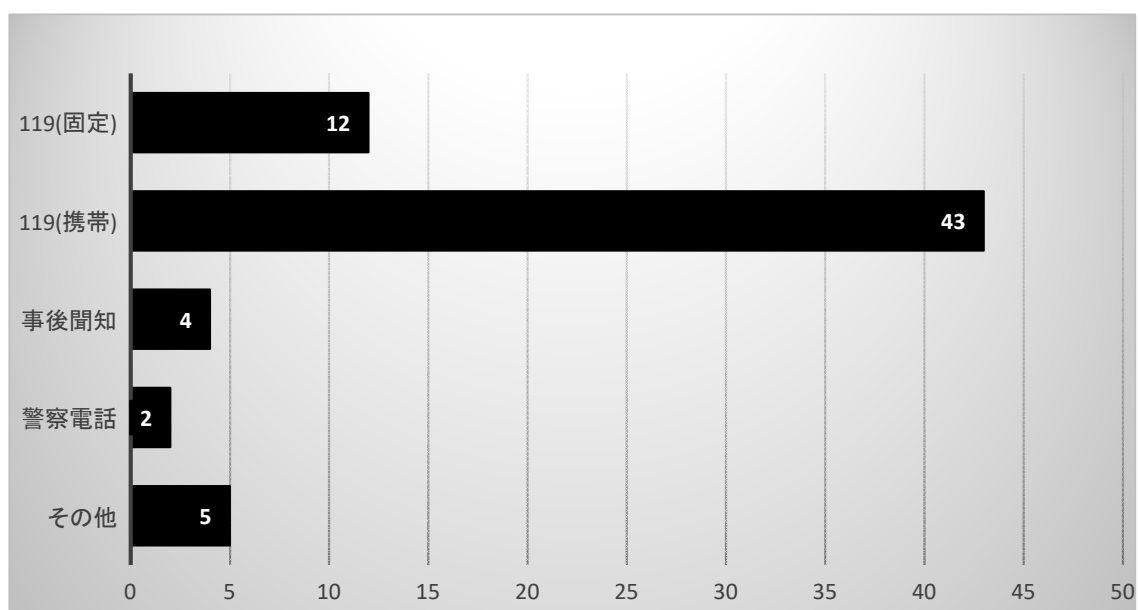
令和3年中 単位(人)

市町別	署別	月別 区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
				合計	死者	1		1							
		負傷者													
太田市		死者	1		1										
		負傷者													
	中央署	死者													
		負傷者													
	東部署	死者													
		負傷者													
西部署	死者	1		1											
	負傷者														
大泉町	大泉署	死者													
		負傷者													

1 2 火災の覚知区分状況

令和3年中 単位(件)

区分	計	119(固定)	119(携帯)	事後聞知	警察電話	その他
件数	66	12	43	4	2	5



1 3 建物用途別火災発生状況

令和3年中 単位(件)

月別 用途別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	合計	27		1	6	2	6	3	1	2	2	1	1
専用住宅	7		1		1	1	3	1					
共同住宅	4			2						1		1	
併用住宅													
飲食店													
福祉施設	1										1		
工場	7			1	1	2			1	1			1
作業場	1			1									
倉庫	2					2							
事務所	2			1					1				
物置・納屋	1												1
車庫	1			1									
その他	1					1							

1 4 管轄署所別火災発生状況

令和3年中 単位(件)

月別 管轄別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	合計	66	2	9	11	9	10	6	1	2	3	5	2
中央消防署	8		1	1	3	1	1			1			
沢野分署	4		1				1				1		1
東部消防署	10				1	5				1			3
九合分署	3	1		1								1	
西部消防署	15	1	4	2	3	2	1		1			1	
尾島分署	3		1					1			1		
藪塚分署	5		1	1		1	1				1		
大泉消防署	18		1	6	2	1	2		1	1	2		2

防 予



— メモ —

1 各種調査・指導状況

令和3年度 単位(件)

実施項目	署別	合計	中央 消防署	東部 消防署	西部 消防署	大泉 消防署
合計		2,038	609	609	584	236
防火広報		1,145	298	336	388	123
防火講話		1	1			
防火映画会						
避難訓練指導		231	81	71	35	44
消火訓練指導		213	63	72	37	41
空家実態調査		148	66	30	50	2
空き地の枯草調査及び指導		164	76	55	30	3
意見書交付申請に基づく調査		8		8		
花火の取扱い指導		1				1
たき火の現地調査及び指導		127	24	37	44	22

2 各種届出等の状況

令和3年度 単位(件)

実施項目	署別	合計	中央 消防署	東部 消防署	西部 消防署	大泉 消防署
合計		4,243	1,181	1,589	863	610
液化石油ガス設備工事の届出		16	3	6	4	3
少量危険物、指定可燃物貯蔵取扱い届出		86	16	34	28	8
煙火打上げ、仕掛け等の届出		21	11	2	6	2
圧縮アセチレン、液化ガス等貯蔵取扱い届出		86	23	28	25	10
炉、厨房設備、ボイラー、給湯、乾燥、火花を生ずる設備等の届出		54	11	25	13	5
水素ガスを充てんする気球の設置届出						
発電、変電、蓄電池設備等設置届出		127	18	54	41	14
火災とまぎらわしい煙又は火炎を発する行為の届出		58	24	9	17	8
催物開催届出		2		1	1	
露店等の開設届出(うち指定催し)		33 (0)	3 (0)	28 (0)	2 (0)	(0)
消防計画の届出		556	149	232	97	78
防火管理者選解任届出		431	120	192	61	58
消防用設備等点検結果報告届出		2,385	671	874	484	356
各種意見書、通知書交付関係		24		8		16
り災証明		42	8	11	12	11
道路工事届出		322	124	85	72	41

3 消防法施行令別表第1に掲げる防火対象物査察状況

令和3年度 単位(件)

防火対象物の別		対象物件数			合計	太田市				大泉町
		総数	太田市	大泉町		中央署	東部署	西部署	大泉署	
実行件数の計		11,060	9,428	1,632	517	379	144	134	101	138
1項	イ	7	5	2						
	ロ	181	139	42	4	4	1	3		
2項	イ	32	26	6						
	ロ	55	49	6	2	1		1		1
	ハ									
3項	イ	1	1							
	ロ	396	346	50	6	4	2	2		2
4項		734	610	124	41	23	22	1		18
5項	イ	43	40	3	5	2		2		3
	ロ	3,018	2,415	603	23	23	23			
6項	イ	172	158	14	7	7	7			
	ロ	138	122	16	8	2	2			6
	ハ	140	126	14	15	6	6			9
	ニ	50	40	10	6					6
7項		345	290	55	62	21		21		41
8項		18	15	3	1					1
9項	イ	4	4							
	ロ									
10項		4	2	2						
11項		108	101	7	10	9	3	2	4	1
12項	イ	2,549	2,275	274	177	152	30	59	63	25
	ロ									
13項	イ	52	48	4	3	3	1		2	
	ロ									
14項		1,345	1,158	187	72	61	15	26	20	11
15項		1,038	925	113	40	36	14	10	12	4
16項	イ	495	414	81	32	22	15	7		10
	ロ	123	109	14	3	3	3			
17項		3	2	1						

4 危険物施設の査察状況

令和3年度 単位(件)

施設の区分		対象物件数			合計	太田市				大泉町
		総数	太田市	大泉町		中央署	東部署	西部署	大泉署	
実行件数の計		1,072	926	146	49	42	3	2	37	7
製造所		15	15							
貯蔵所	屋内貯蔵所	203	175	28	38	38	2		36	
	屋外タンク貯蔵所	148	139	9						
	屋内タンク貯蔵所	12	6	6						
	地下タンク貯蔵所	147	119	28	4	3		2	1	1
	簡易タンク貯蔵所									
	移動タンク貯蔵所	141	127	14						
	屋外貯蔵所	56	55	1	1	1	1			
取扱所	給油取扱所	162	140	22	6					6
	第一種販売取扱所									
	第二種販売取扱所									
	移送取扱所									
	一般取扱所	188	150	38						
行政区域外										

5 その他の査察状況

令和3年度 単位(件)

査察種別	合計	中央消防署	東部消防署	西部消防署	大泉消防署
危険物運搬車両の検査	1				1
移動タンク (指定数量未満)	4			2	2
各種届出等に基づく査察	368	80	178	85	25
合計	373	80	178	87	28

6 表示マーク交付状況

	合計	中央消防署	東部消防署	西部消防署	大泉消防署
「金」 交付数	2		2		
「銀」 交付数	2		2		

- 「表示マーク制度」とは
 宿泊施設からの申請に基づいて消防機関が審査した結果、消防法令のほか、重要な建築構造等に関する基準に適合していると認められた建物に対し、「表示マーク」を交付する制度です。
- 対象となる建物について
 「表示マーク制度」の対象となるのは、収容人員が30人以上で、地階を除く階数が3階以上の宿泊施設です。
- 「表示マーク」の種類
 「表示マーク」には金色と銀色の2種類があります。消防機関が審査した結果、表示基準に適合していると認められた場合は、「表示マーク(銀)」が交付されます。
 3年間継続して表示基準に適合していると認められた場合は、「表示マーク(金)」が交付されます。

7 危険物製造所等の数量別、類別状況・諸届処理状況

令和4年3月31日現在 単位 (件)

製造所等の別 処理区分		合計	製造所	貯蔵所							取扱所					
				屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所	
危険物施設数 市町別	計	1,072	15	203	148	12	147		141	56	162				188	
	太田市	926	15	175	139	6	119		127	55	140				150	
	大泉町	146		28	9	6	28		14	1	22				38	
完成検査済証交付施設状況	指定数量別分類 (倍数)	計	1,072	15	203	148	12	147		141	56	162				188
		5倍以下	425	1	98	49	9	60		117	25	9				57
		5倍を超え10倍以下	201		47	18	2	28		9	28	6				63
		10倍を超え50倍以下	282	3	35	49	1	47		13	2	77				55
		50倍を超え100倍以下	38	4	5	6		7		2		3				11
		100倍を超え150倍以下	26	1	10	4		2				9				
		150倍を超え200倍以下	23			9						14				
		200倍を超え1000倍以下	72	4	7	13		3			1	43				1
		1000倍を超え5000倍以下	4	1	1							1				1
		5000倍を超え10000倍以下														
	10000倍を超えるもの	1	1													
	類別分類	計	1,072	15	203	148	12	147		141	56	162				188
		第1類	1		1											
		第2類	2	2												
		第3類														
		第4類	1,047	8	192	148	12	147		141	56	162				181
		第5類	1		1											
第6類		1		1												
混在	20	5	8											7		
諸届処理状況	計	236	5	83	13		12		3	8	57				55	
	廃止届	27		8	2		3		2	1	4				7	
	譲渡引渡届	2							1		1					
	品名数量等変更届	9		8	1											
	保安監督者	選任	107	3	38	5		5			4	27				25
		解任	91	2	29	5		4			3	25				23

8 危険物製造所等の許可、検査等の処理状況

令和3年度 単位(件)

処理区分	製造所等の別	合計	貯蔵所							取扱所				行政区域外		
			製造所	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所		移送取扱所	一般取扱所
合計	総計	662	118	42	49	3	17		7		66				358	2
	設置・変更 許可件数	設置	18	1	6			1		3	3				4	
		変更	223	41	10	18	1	3		1	20				129	
	完成検査件数	199	33	16	13	1	11		3		24				98	
	完成検査前 検査件数	水張	3	1												2
		水圧	3	1				1			1					
	仮使用承認件数	216	41	10	18	1	1				18				127	
太田市	小計	575	118	41	46	3	12		7		60				286	2
	設置・変更 許可件数	設置	17	1	6			1		3	3				3	
		変更	197	41	10	17	1	2		1	18				107	
	完成検査件数	165	33	15	12	1	8		3		22				71	
	完成検査前 検査件数	水張	3	1												2
		水圧	2	1							1					
	仮使用承認件数	191	41	10	17	1	1				16				105	
大泉町	小計	87		1	3		5				6				72	
	設置・変更 許可件数	設置	1												1	
		変更	26			1		1			2				22	
	完成検査件数	34		1	1		3				2				27	
	完成検査前 検査件数	水張														
		水圧	1					1								
	仮使用承認件数	25			1						2				22	

9 消防同意件数

令和3年度 単位(件)

区分	月別	合計	令和3年度											
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
消防本部	総計	372	20	29	30	20	30	42	28	34	47	26	18	48
	新築	297	17	27	23	17	25	29	23	28	36	21	14	37
	増築	13	1	1		1	3		1	1	1			4
	改築													
	増改築													
	その他	62	2	1	7	2	2	13	4	5	10	5	4	7
太田市	小計	323	19	24	28	17	24	38	27	29	45	21	13	38
	新築	259	16	22	22	15	21	27	22	24	34	16	11	29
	増築	12	1	1		1	3		1	1	1			3
	改築													
	増改築													
	その他	52	2	1	6	1		11	4	4	10	5	2	6
大泉町	小計	49	1	5	2	3	6	4	1	5	2	5	5	10
	新築	38	1	5	1	2	4	2	1	4	2	5	3	8
	増築	1												1
	改築													
	増改築													
	その他	10			1	1	2	2		1			2	1

10 建築物用途別同意件数

令和3年度 単位(件)

区分	行政区の別	令和3年度		
		合計	太田市	大泉町
合計		372	323	49
1項	劇場 映画館 演芸場又は観覧場 公会堂又は集会場	8	7	1
2項	キャバレー カフェ ナイトクラブ等 遊技場又はダンスホール 風俗 個室ビデオ店等			
3項	待合 料理店等 飲食店等	8	8	
4項	百貨店 マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場	30	28	2
5項	旅館 ホテル又は宿泊所 寄宿舍 下宿又は共同住宅	26	26	
6項	病院 診療所又は助産所 各種福祉施設 幼稚園等	20	15	5
7項	小・中・高等学校 高等専門学校 大学 各種学校等	1	1	
8項	図書館 博物館 美術館等			
9項	サウナ浴場等 公衆浴場			
10項	車両の停車場又は船舶もしくは航空機の発着場			
11項	神社 寺院 教会等	2	2	
12項	工場 作業場 映画スタジオ又はテレビスタジオ	40	34	6
13項	自動車車庫 駐車場等 飛行機又は回転翼航空機の格納庫	5	5	
14項	倉庫	42	35	7
15項	事務所 官公庁等	81	71	10
16項	複合用途防火対象物 各種併用住宅 地下街	7	7	
17項	文化財等			
	専用住宅(長屋含む)	63	53	10
	その他	29	23	6
	危険物施設	10	8	2

11 消防用設備等設置指導件数

令和3年度 単位(件)

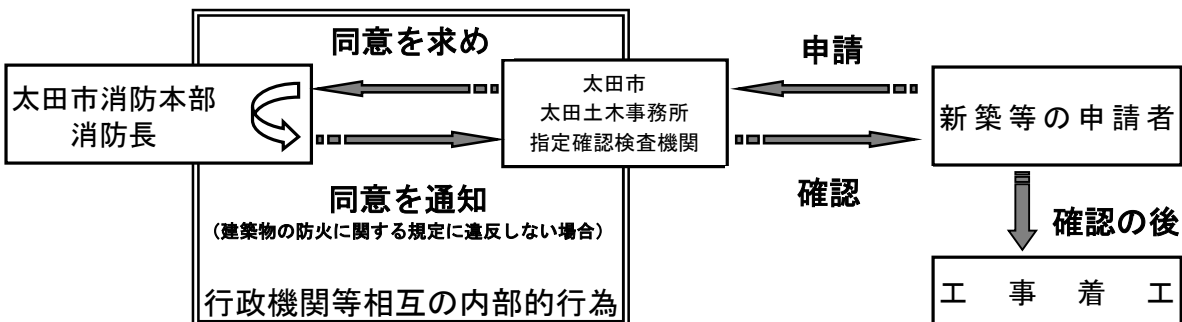
種別	月別	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	消防本部	総計	440	36	43	40	20	32	52	41	22	56	27	26
消火設備		179	13	19	18	11	13	22	14	9	22	9	11	18
警報設備		119	10	10	8	5	8	13	12	6	19	11	5	12
避難設備		116	10	13	12	3	10	12	11	6	13	6	8	12
その他		26	3	1	2	1	1	5	4	1	2	1	2	3
太田市	小計	402	36	42	33	15	28	48	38	20	54	27	26	35
	消火設備	164	13	18	16	9	11	21	13	8	21	9	11	14
	警報設備	109	10	10	6	3	7	11	11	6	19	11	5	10
	避難設備	104	10	13	10	2	9	11	10	5	12	6	8	8
	その他	25	3	1	1	1	1	5	4	1	2	1	2	3
大泉町	小計	38		1	7	5	4	4	3	2	2			10
	消火設備	15		1	2	2	2	1	1	1	1			4
	警報設備	10			2	2	1	2	1					2
	避難設備	12			2	1	1	1	1	1	1			4
	その他	1			1									

参考) 表中の用語の説明

- 消火設備とは … 消火器・屋内(外)消火栓設備・スプリンクラー設備等
- 警報設備とは … 自動火災報知設備・ガス漏れ火災警報設備・非常警報設備(非常ベル)等
- 避難設備とは … 避難器具(避難はしご・救助袋・緩降機等)・誘導灯及び誘導標識
- その他とは … 防火水槽等の用水・排煙設備・連結送水管・非常コンセント設備等

建築同意(消防法第7条)とは…

消防機関が防火の専門家としての立場から建築行政に対して建築物の新築等の設計計画の段階でチェックし、予防行政の完璧を図るものです。



12 消防用設備設置状況（延べ面積150㎡以上）

令和4年3月31日現在 単位(件)

消防用設備等 対象物用途		対象 物件 数	屋 内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	水 噴 霧 消 火 設 備 等	屋 外 消 火 栓 設 備	動 力 消 防 ポ ンプ 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	火 災 通 報 装 置	非 常 警 報 設 備	避 難 器 具	誘 導 灯	消 防 用 水 備	排 煙 設 備	連 結 散 水 栓 設 備	連 結 送 水 管	非 常 コ ン セ ン ト 設 備
設置件数の計		11,060	1,102	249	146	466	135	4,559	69	316	1,018	919	3,161	141	30	4	82	10
1項	イ 映画館・観覧場等	7	5	1	1			7			7	1	7		2			
	ロ 公会堂・集会場等	181	24	2	2	1		83			81	15	94			1		
2項	イ キャバレー等	32						30			12	12	32					
	ロ 遊技場・ダンスホール	55	13	3	1			50			25	7	44		2			
	ハ 風俗営業等																	
	ニ 個室ビデオ店等	9	1					9			3	6	9					
3項	イ 待合・料理店等	1									1	1	1					
	ロ 飲食店	396	5	2	1			135	16		113	42	313					
4項	百貨店・マーケット等	734	49	36	12	5		394	3		152	21	580	1	18			
5項	イ 旅館・ホテル等	43	8	1	3			25	1	25	7	18	34				6	1
	ロ 寄宿舎・共同住宅等	3,018	50	1	2			408	21		112	385	91				29	5
6項	イ 病院・診療所等	172	21	15	3	3		108	5	58	36	28	148	1			3	
	ロ 社会福祉施設等 (自力避難困難)	138	18	137				138	2	138	25	30	124				1	
	ハ 社会福祉施設等 (6項ロ以外)	140	19	14				128	2	73	21	16	127					
	ニ 幼稚園・養護学校等	50	15					50	1	5	8	15	30					
7項	学校・各種学校等	345	190		6	7		277			123	115	174	1			2	
8項	図書館・博物館等	18	4		3			12	2		5	1	10					
9項	イ サウナ浴場等	4						3			1		3					
	ロ 公衆浴場等																	
10項	車両の停車場等	4						1			1							
11項	神社・寺院等	108	1					14	3		17	4	6					
12項	イ 工場・作業場等	2,549	385	11	68	242	90	1,241	6		9	15	391	71		1	4	
	ロ 映画スタジオ等																	
13項	イ 車庫・駐車場	52			10			19			3		8				2	
	ロ 航空機格納庫																	
14項	倉庫	1,345	168	3	3	183	29	679			3	5	268	47			1	
15項	事務所等	1,038	89	3	16	22	16	443			171	61	347	15		2	12	
16項	イ 複合用途（特定）	495	29	17	11	1		271	5	17	66	102	295	4	8		16	4
	ロ 複合用途（その他）	123	8	3	4	2		31	2		16	19	24	1			6	
17項	重要文化財等	3						3					1					

— メモ —

警 防



— メモ —

1 消防車両等配置状況

令和4年4月1日現在 単位 (台)

種別	署所別										合計
	消防本部	中央消防署	沢野分署	東部消防署	九合分署	西部消防署	尾島分署	藪塚分署	大泉消防署	城之内出張所	
指揮車	2										2
指令車	1	1	1	1	1	1	1	1	1		9
広報車	2	1		1		1			1		6
水槽付消防ポンプ自動車		1	1	1	1		1	1	1	1	8
消防ポンプ自動車		1	1	1	1	1	1	1	1		8
大型水槽車		1									1
化学消防ポンプ自動車		1		1		1			1		4
梯子付消防自動車		1							1		2
救助工作車		1		1							2
資材搬送車		1		1		1	1	1	1		6
支援車	3										3
救急車		2	1	2	2	1	1	1	1	1	12
救急用自動二輪車											0
その他の車両	7		1	1							9
計	15	11	5	10	5	6	5	5	8	2	72

2 消防車両等経過年数

令和4年4月1日現在 単位 (台)

種別	署所別										合計
	消防本部	中央消防署	沢野分署	東部消防署	九合分署	西部消防署	尾島分署	藪塚分署	大泉消防署	城之内出張所	
2年未満	3				1	2	1				7
3年未満	1					1	1			1	4
4年未満	1	2	2						1		6
5年未満	1	1	2					1			5
6年未満				2	2						4
7年未満				1							1
8年未満		1					2	1		1	5
9年未満	1		1			1					3
10年未満				1		1		1			3
11年未満		1									1
12年未満	1				1						2
13年未満	2			1					1		4
14年未満	1			1				1			3
15年未満		1		1					1		3
15年以上	4	5		3	1	1	1	1	5		21
計	15	11	5	10	5	6	5	5	8	2	72

3 消防車両車種等の状況

令和4年4月1日現在

所属・種別	区分	登録番号	車名	購入年月日	艤装会社	ポンプ 級別等	車 両 総重量 (kg)	定員
消防本部	指揮車	群馬800そ1175	トヨタ	R4. 3. 30	平和機械株式会社		2,700	5
	指揮車	群馬800せ1068	ニッサン	H21. 3. 18	群馬日産(株)		2,270	6
	指令車	群馬800せ8986	トヨタ	H31. 3. 25	平和機械株式会社		3,090	10
	広報車	群馬800す4634	スバル	H16. 10. 13	富士スバル		1,545	5
	広報車	群馬800さ4837	スバル	H12. 11. 17	富士スバル		1,755	5
	連絡車	群馬301ま5009	スバル	H25. 12. 12			1,755	5
	連絡車	群馬302そ1335	トヨタ	R1. 12. 19			2,520	10
	連絡車	群馬501と7738	スバル	H16. 5. 6			1,475	5
	連絡車	群馬480に1887	スバル	R3. 3. 25			1,390	4
	連絡車	群馬301な6009	スバル	H22. 1. 26			1,520	7
	火災調査車	群馬800そ468	ニッサン	R3. 3. 30	平和機械株式会社		3,290	6
	人員輸送車	群馬200は215	日野	H15. 10. 27	群馬日野		9,600	42
	支援車Ⅰ型	群馬800は1464	日野	H23. 3. 8	日本機械工業(株)		19,770	10
	支援車Ⅱ型	群馬800せ1680	日野	H21. 11. 5	日本フルーフ(株) (株)佐藤工業所		4,190	3
	燃料補給車	群馬800せ7939	三菱ふそう	H29. 9. 12	三菱ふそう		4,058	3
中央消防署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は1198	日野	H20. 3. 28	(株)モリタ	A-2	9,850	6
	消防ポンプ自動車	群馬800す8869	日野	H19. 3. 14	(株)モリタ	A-2	5,365	6
	大型水槽車	群馬800は2145	日野	H31. 3. 22	(株)モリタ	A-2	21,955	3
	化学消防ポンプ自動車	群馬800は1833	日野	H27. 2. 9	(株)モリタ	A-2	14,850	6
	梯子付消防自動車	群馬800は925	日野	H18. 3. 14	(株)モリタ	40m級	20,020	6
	救助工作車	群馬800は2051	日野	H29. 12. 13	(株)テイセン	Ⅲ型	11,980	6
	災害対応特殊救急自動車	群馬800せ8982	トヨタ	H31. 3. 22	群馬トヨタ特販部	高規格	3,215	7
	救急車	群馬800せ3709	ニッサン	H24. 3. 8	(株)オートワークス京都	高規格	3,275	7
	指令車	群馬88そ4604	スバル	H10. 5. 6	富士スバル		1,635	5
	広報車	群馬501ゆ1436	スバル	H18. 12. 22	富士スバル		1,555	5
	資材搬送車	群馬80あ2252	スバル	H16. 12. 10	富士スバル		1,290	2
沢野分署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は2137	日野	H31. 2. 27	(株)モリタ	A-2	10,910	6
	消防ポンプ自動車	群馬800せ5270	日野	H25. 12. 26	(株)モリタ	A-2	5,305	5
	災害対応特殊救急自動車	群馬800せ9314	トヨタ	H31. 3. 22	トヨタカスタマイジング&ディベ ロップメント	高規格	3,235	7
	指令車	群馬800せ8344	スバル	H30. 3. 29	河田自動車		1,845	5
	資材搬送車	群馬800る1908	SANNTREX	H30. 3. 29	河田自動車		750	0
東部消防署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は785	日野	H17. 3. 28	(株)モリタ	A-2	11,320	6
	消防ポンプ自動車	群馬800せ1465	日野	H21. 8. 27	(株)モリタ	A-2	5,410	5
	化学消防ポンプ自動車	群馬800は786	日野	H17. 3. 28	(株)モリタ	A-2	11,190	6
	救助工作車	群馬800は1643	日野	H25. 2. 19	(株)モリタ	Ⅲ型	11,610	6
	救急車	群馬800せ6805	ニッサン	H28. 1. 21	(株)オートワークス京都	高規格	3,275	7
	救急車	群馬800す9647	トヨタ	H19. 12. 7	トヨタテクノクラフト(株)	高規格	3,255	7
	指令車	群馬800せ1099	スバル	H21. 3. 18	ワシントン・モーターズ		1,480	5
	広報車	群馬800す1983	スバル	H15. 7. 17	富士スバル		1,535	5
	資材搬送車	群馬800せ7681	いすゞ	H29. 3. 31	関東いすゞ(株)		3,425	3
	資材搬送車	群馬800る1831	SANNTREX	H29. 3. 31	関東いすゞ(株)		750	0

区分		登録番号	車名	購入年月日	機装会社	ポンプ 級別等	車 両 総重量 (kg)	定員
所属・種別								
九合分署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は1992	日野	H29. 2. 27	(株)モリタ	A-2	10,920	6
	消防ポンプ自動車	群馬800せ2792	日野	H23. 2. 7	(株)モリタ	A-2	5,325	5
	救急車	群馬800せ7428	トヨタ	H28. 12. 14	群馬トヨタ特販部	高規格	2,850	7
	救急車	群馬800そ384	ニッサン	R3. 3. 22	㈱オートワークス京都	高規格	3,225	7
	指令車	群馬800そ4584	スバル	H10. 3. 20	富士スバル		1,425	5
西部消防署	消防ポンプ自動車	群馬800そ438	日野	R3. 3. 26	(株)モリタ	A-2	6,645	5
	化学消防ポンプ自動車	群馬800は2232	日野	H7. 9. 22	(株)モリタ	A-2	11,840	6
	救急車	群馬800さ5346	ニッサン	H26. 2. 26	㈱オートワークス京都	高規格	3,325	7
	指令車	群馬800せ4353	スバル	H24. 12. 4	富士スバル		1,785	5
	広報車	群馬800す6757	スバル	H17. 11. 30	富士スバル		1,685	5
	資材搬送車	群馬800そ438	日野	R4. 3. 30	(株)佐藤工業所		3,780	3
尾島分署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は1831	日野	H27. 2. 9	(株)モリタ	A-2	10,625	5
	災害対応特殊消防ポンプ自動車	群馬800せ9485	日野	R1. 12. 9	(株)モリタ	A-2	6,015	6
	救急車	群馬800せ3709	ニッサン	H24. 3. 8	㈱オートワークス京都	高規格	3,275	7
	指令車	群馬800さ3645	スバル	H12. 7. 4	富士スバル		1,765	5
	資材搬送車	群馬800せ5904	トヨタ	H26. 10. 16	河田自動車		2,110	2
藪塚分署	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は1077	日野	H19. 3. 14	(株)モリタ	A-2	10,690	6
	消防ポンプ自動車	群馬800せ1086	日野	H21. 3. 24	(株)モリタ	A-2	7,240	6
	救急車	群馬800せ8174	ニッサン	H30. 1. 22	㈱オートワークス京都	高規格	3,275	7
	資材搬送車	群馬800せ5869	日野	H26. 9. 30	(株)佐藤工業所		7,175	3
	指令車	群馬800せ4354	スバル	H24. 12. 4	富士スバル		1,785	5
大泉消防署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は1184	日野	H20. 2. 20	(株)モリタ	A-2	10,050	6
	消防ポンプ自動車	群馬800す7312	日野	H18. 3. 24	(株)モリタ	A-2	6,860	6
	災害対応特殊化学消防ポンプ自動車	群馬800は503	日野	H15. 2. 25	(株)モリタ	A-2	11,410	6
	梯子付消防自動車	群馬800は784	日野	H17. 3. 29	(株)モリタ	30m級	20,560	6
	救急車	群馬800す8868	トヨタ	H31. 1. 22	トヨタテクノクラフト(株)	高規格	3,225	7
	指令車	群馬800す6343	スバル	H17. 9. 27	鈴木モーターズ		1,685	5
	広報車	群馬800さ8577	スバル	H14. 2. 19	富士スバル		1,535	5
	資材搬送車	群馬800せ1492	いすゞ	H21. 8. 27	関東いすゞ(株)		1,690	3
城之内出張所	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は2219	日野	R1. 9. 17	(株)モリタ	A-2	11,800	6
	救急車	群馬800せ6133	ニッサン	H27. 2. 22	㈱オートワークス京都	高規格	3,295	7

4 災害出動状況

令和3年中

署所別 種別		出動件数	合計		消防本部		中央消防署		沢野分署		東部消防署		九合分署		西部消防署		尾島分署		藪塚分署		大泉消防署		城之内出張所	
			出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員
火災	建物	28	207	661	23	75	39	139	7	22	30	100	33	106	24	63	10	32	9	29	23	67	9	28
	林野	1	8	25	1	3	5	15	1	3	1	4												
	車両	9	52	170	7	24	8	31	7	23	1	4	7	22	6	17	5	16	3	9	8	24		
	その他	29	121	373	21	68	29	92	2	6	9	33	4	15	20	54	3	9	11	31	18	53	4	12
その他災害	警戒	321	431	1,454	26	83	58	211	20	64	88	310	44	157	56	182	35	101	46	153	42	144	16	49
	偵察	109	121	425	1	3	16	59	8	28	11	44	44	165	6	16	8	24	9	28	12	40	6	18
	誤報	19	51	172	4	12	7	29	6	18	9	32	10	34	4	12	2	6	1	4	5	16	3	9
	いたづら	3	3	12			1	4			1	4						1	4					
	油流出																							
	捜索																							
	救急隊支援	2,542	2,567	9,108	9	30	347	1,283	194	631	415	1,628	562	2,055	214	672	174	560	216	707	423	1,502	13	40
	へり支援	49	98	334	36	114	50	183			2	6	1	4	4	12	3	9	1	3	1	3		
	応援出動	11	32	148	12	85	6	19			7	25	1					3	10				3	9
その他	59	80	280	4	13	7	28	6	18	23	89	10	35	8	22	5	17	3	11	12	41	2	6	
計		3,180	3,771	13,162	144	510	573	2,093	251	813	597	2,279	716	2,593	342	1,050	245	774	303	989	544	1,890	56	171

5 消防水利設置状況（公設）

令和4年4月1日現在 単位（基）

種別 署所別	消火栓	防火水槽			防火井戸	プール	合計
		40立方メートル以上	20立方メートル以上	20立方メートル未満			
中央消防署	650	88	35	5	5	10	793
沢野分署	506	37	30	0	1	4	578
東部消防署	801	134	28	3	1	9	976
九合分署	581	67	22	1	0	7	678
西部消防署	540	85	19	16	77	7	744
尾島分署	266	55	0	0	213	3	537
藪塚分署	578	68	50	21	0	3	720
大泉消防署	514	58	17	0	0	4	593
城之内出張所	219	30	7	0	0	4	260
合計	4,655	622	208	46	297	51	5,879

6 消火栓管径別状況（公設）

令和4年4月1日現在 単位（基）

管径ミリ 署所別	50	75	80	100	125	150	200	250	300	350	400	450	500	600以上	合計
	中央消防署	0	32	0	405	2	117	49	13	18	1	4	0	0	9
沢野分署	0	20	0	304	0	119	52	0	1	0	6	3	0	1	506
東部消防署	1	54	0	412	4	220	52	8	30	1	0	10	0	9	801
九合分署	0	30	0	327	0	163	43	0	8	0	6	4	0	0	581
西部消防署	15	132	0	187	1	124	23	9	34	2	1	5	4	3	540
尾島分署	0	40	1	75	6	102	25	0	4	5	6	2	0	0	266
藪塚分署	0	278	0	188	21	41	37	1	12	0	0	0	0	0	578
大泉消防署	0	8	0	336	2	85	27	14	4	28	1	2	7	0	514
城之内出張所	0	7	0	128	4	31	19	22	1	5	0	0	2	0	219
合計	16	601	1	2,362	40	1,002	327	67	112	42	24	26	13	22	4,655

7 中高層建物（4階以上）一覽表

令和4年4月1日現在 単位（棟）

階別 署所別	階別													合 計
	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階		
中央消防署	47	14	6	4		1								72
沢野分署	47	13		4	1									65
東部消防署	61	30	10	3	2	1	3							110
九合分署	88	30	19	15	6	5	7	5	3		1	1		180
西部消防署	25	4		2		1								32
尾島分署	16		1											17
藪塚分署	4	1	2											7
大泉消防署	23	11	2	3										39
城之内出張所	7	14	1	2		1								25
合 計	318	117	41	33	9	9	10	5	3		1	1		547

8 消防資器材配備状況

令和4年4月1日現在

器具及び資器材別		署所別									計	
		中央消防署	沢野分署	東部消防署	九合分署	西部消防署	尾島分署	藪塚分署	大泉消防署	城之内出張所		消防本部
一般救助用器具	かぎ付はしご	4	2	5	1	1	1	2	4	1		21
	三連はしご	3	2	4	2	2	2	2	2	1		20
	空気式救助マット 救命索発射装置	1		1								2
重量物排除用器具	油圧ジヤッキ	1		1								2
	油圧スプレッダー	5		2								7
	可搬ウインチ(フルホール)	2		2	1	1	1	1	1			9
	マット型空気ジヤッキ	7		7								14
切断用器具	油圧切断機	3		3		1		1	2			10
	エンジンカッター	2	1	2	1	2	2	1	1	1		13
	ガス溶断器	1		1								2
	チェーンソー	2	1	2	1	2	2	1	1	1		13
	空気鋸	1		1		1	1	1	1			6
破壊用器具	万能斧	13	4	12	3	4	3	4	5	4		52
	削岩機	2		1								3
測定用器具	可燃性ガス測定器	5	1	3	1	1	2	1	1	1		16
	有毒ガス測定器	6	1	3	1	1	2	1	1	1		17
	酸素濃度測定器	5	1	3	1	1	2	1	1	1		16
	放射線測定器	1										1
呼吸保護用器具	空気呼吸器	24	8	16	8	11	8	9	17	5		106
	酸素呼吸器	5		4								9
	送排風機	2	1	2	2	1				1		9
隊員保護用器具	耐電衣	5		6								11
	化学防護服(陽圧式)	4		2		2			2			10
	化学防護服	6		5			5		3			19
	耐熱服	6		2		3			4			15
	放射線防護服	2		2								4
水難救助用器具	潜水器具一式	6										6
	救命胴衣	78	15	46	15	15	15	16	31	17		248
	救命浮環	9	3	4	2	3	2	1	3			27
	救命ボート 船外機	2 3	1 1	1 1			1 1		1 1			6 7
野外装備品	エアータント	1										1
	スポットクーラー	2										2
	ジェットヒーター	1										1
その他の器具	携帯投光器	19	8	15	5	10	7	4	7	6		81
	除染シャワー	1		1			1					3
	緩降機	2		1					1			4

— メモ —

救急・救助



— メモ —

1 救急出動・搬送人員状況（地域・署所別）

令和3年中 単位（件・人）

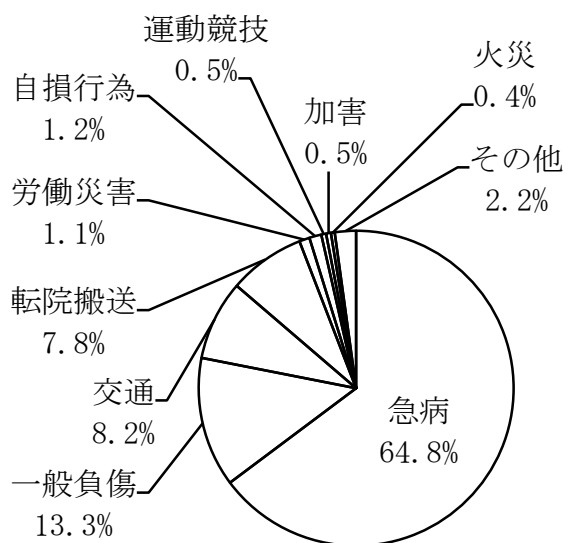
署所 発生地域		中央消防署	沢野分署	東部消防署	九合分署	西部消防署	尾島分署	藪塚分署	大泉消防署	城之内出張所	合計
		出動件数	1,565	839	1,310	2,143	907	748	869	225	376
搬送人員	1,244	752	1,119	1,797	827	637	744	196	316	7,632	
大泉町	出動件数	4	18	7	74		3		772	730	1,608
	搬送人員	4	12	6	60		2		629	612	1,325
管外	出動件数	6		5	2	4	2	3	1		23
	搬送人員	1		3	2	4	1	3	1		15
合計	出動件数	1,575	857	1,322	2,219	911	753	872	998	1,106	10,613
	搬送人員	1,249	764	1,128	1,859	831	640	747	826	928	8,972

2 救急出動状況（事故種別・署所別）

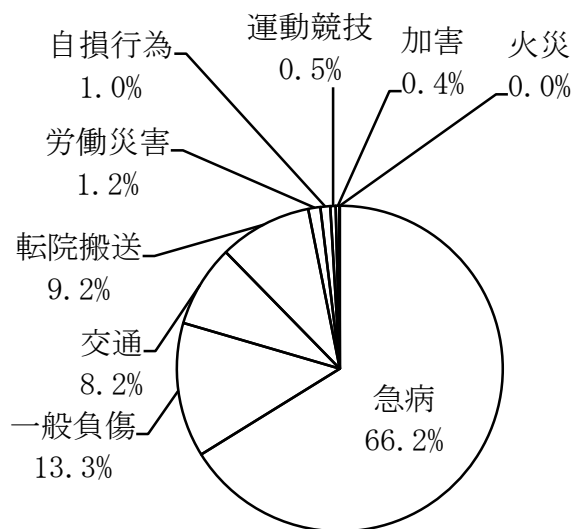
令和3年中 単位（件・人）

事故種別 署所		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
中央消防署	出動件数	1,575	4		1	124	15	6	206	9	27	939	205	22		17
	搬送人員	1,249			1	94	11	5	165	3	18	747	205			
沢野分署	出動件数	857				83	7	3	95	2	18	564	70	1		14
	搬送人員	764				70	7	3	82	1	12	519	70			
東部消防署	出動件数	1,322	9			117	10	5	176	5	16	811	144	1		28
	搬送人員	1,128				97	9	5	155	4	12	703	143			
九合分署	出動件数	2,219	8	1		208	26	10	256	20	26	1,313	287	1		63
	搬送人員	1,859	1	1		172	25	9	219	12	16	1,118	286			
西部消防署	出動件数	911	4			78	11	4	136		6	641	19	1		11
	搬送人員	831				69	11	4	128		5	595	19			
尾島分署	出動件数	753	3			40	7	6	104	1	6	565	12			9
	搬送人員	640				34	7	6	92	1	3	485	12			
藪塚分署	出動件数	872	1		1	62	16	3	136	2	15	593	26			17
	搬送人員	747				54	15	3	113	2	10	524	26			
大泉消防署	出動件数	998	10			72	10	5	143	5	8	688	34			23
	搬送人員	826	1			65	10	5	114	3	5	588	34			1
城之内出張所	出動件数	1,106	1			85	13	10	162	9	9	760	35			22
	搬送人員	928				76	12	9	128	7	6	656	34			
合計	出動件数	10,613	40	1	2	869	115	52	1414	53	131	6874	832	26		204
	搬送人員	8,972	2	1	1	731	107	49	1196	33	87	5935	829			1

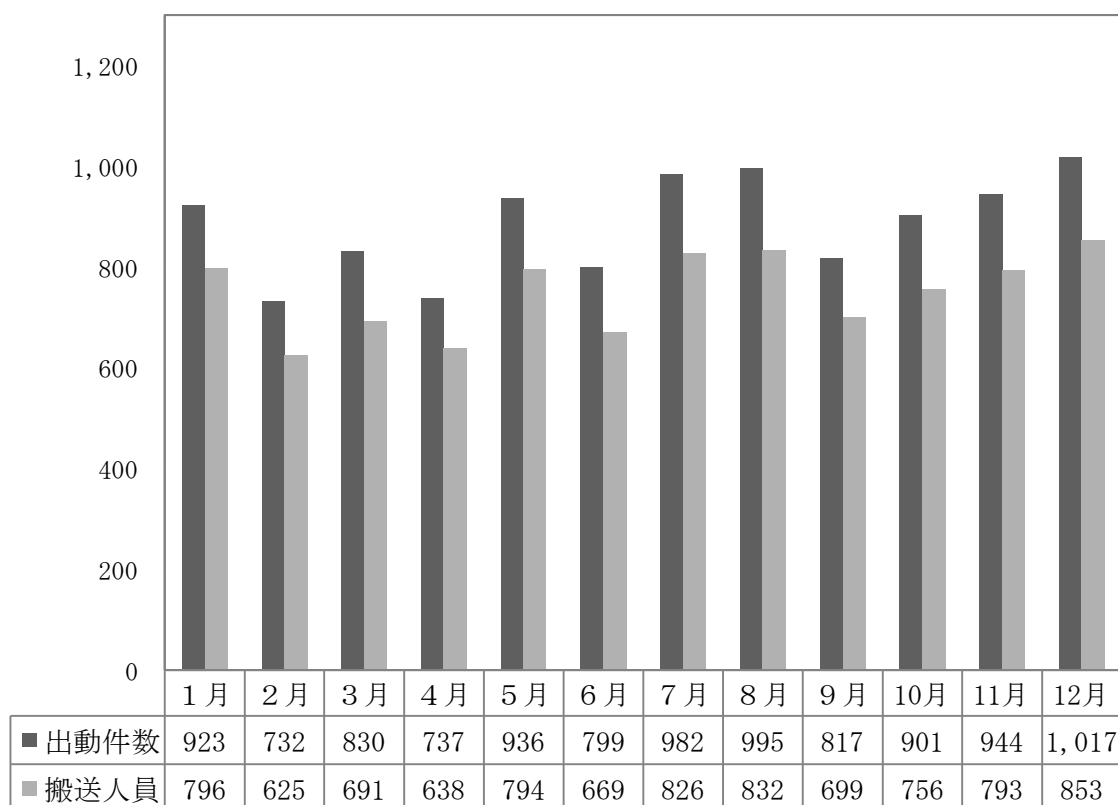
3 事故種別出動件数割合



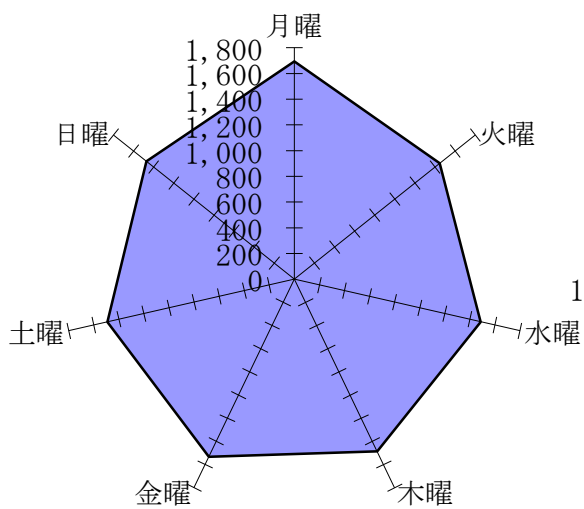
4 事故種別搬送人員割合



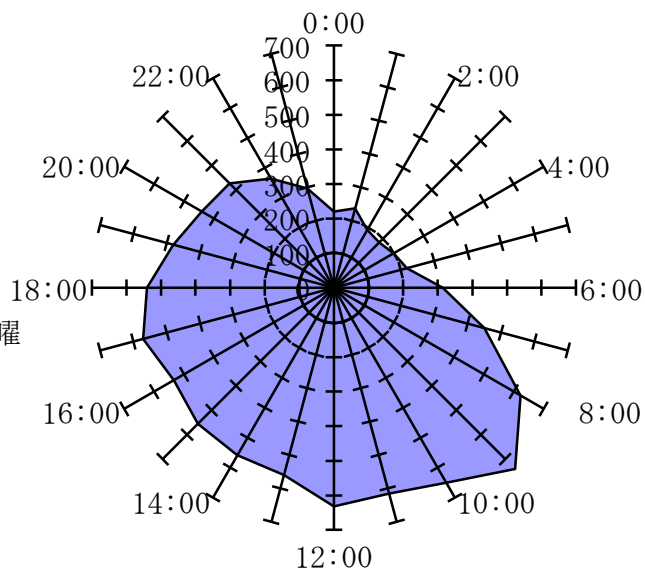
5 月別出動件数・搬送人員



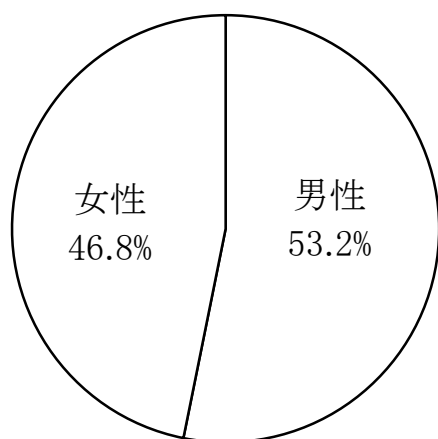
6 曜日別出動件数



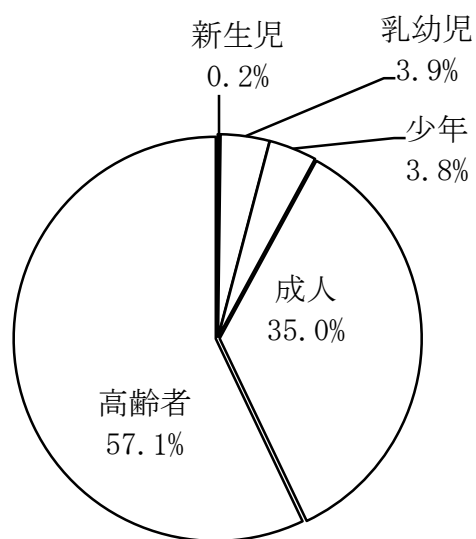
7 時間別出動件数



8 性別搬送人員



9 年齢別搬送人員

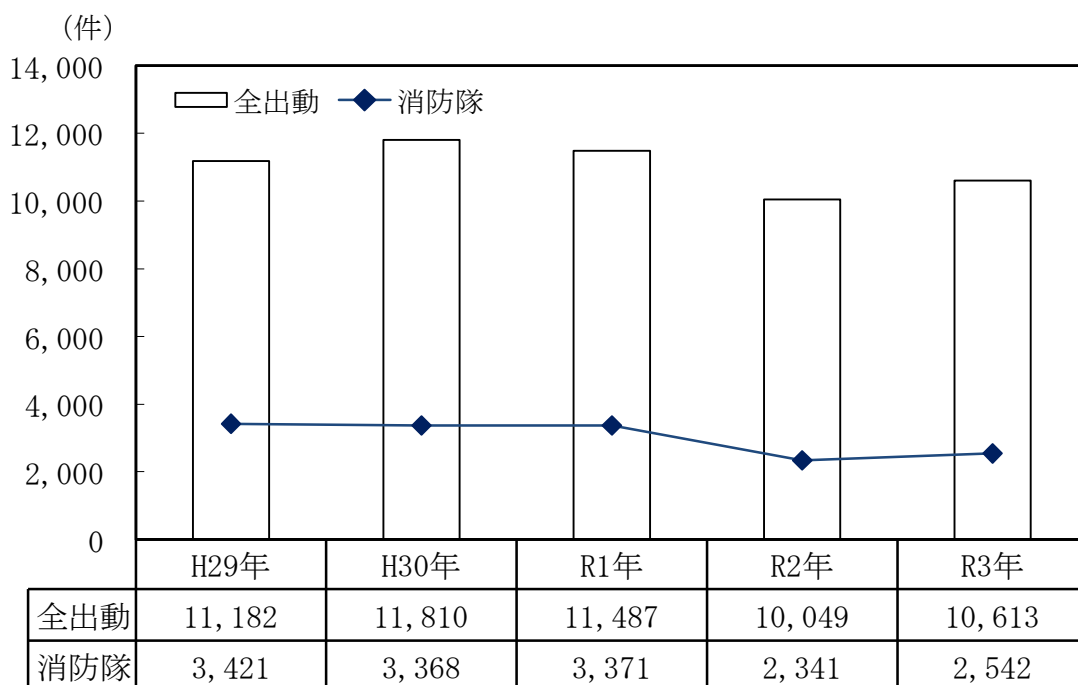


10 傷病程度別事故種別搬送人員

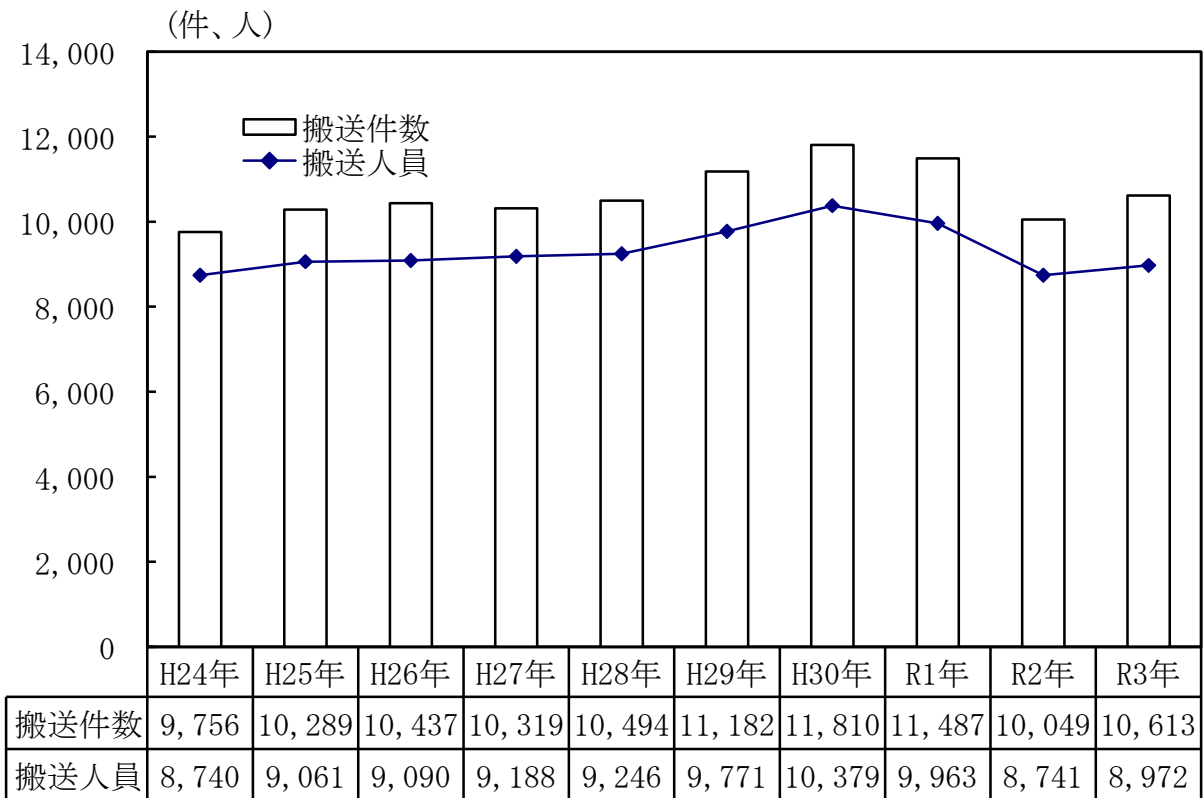
令和3年中 単位(人)

事故種別 傷病程度別	合	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	転	そ
	計	災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	院	の
		害	災			害	競	負		行		搬	他
死亡	133				3	1		10		9	109	1	
重症	1,081			1	25	11	1	100	1	13	690	239	
中等症	4,496	1	1		202	53	18	573	14	52	3,065	517	
軽症	3,260	1			500	42	30	513	18	13	2,070	72	1
その他	2				1						1		
計	8,972	2	1	1	731	107	49	1,196	33	87	5,935	829	1

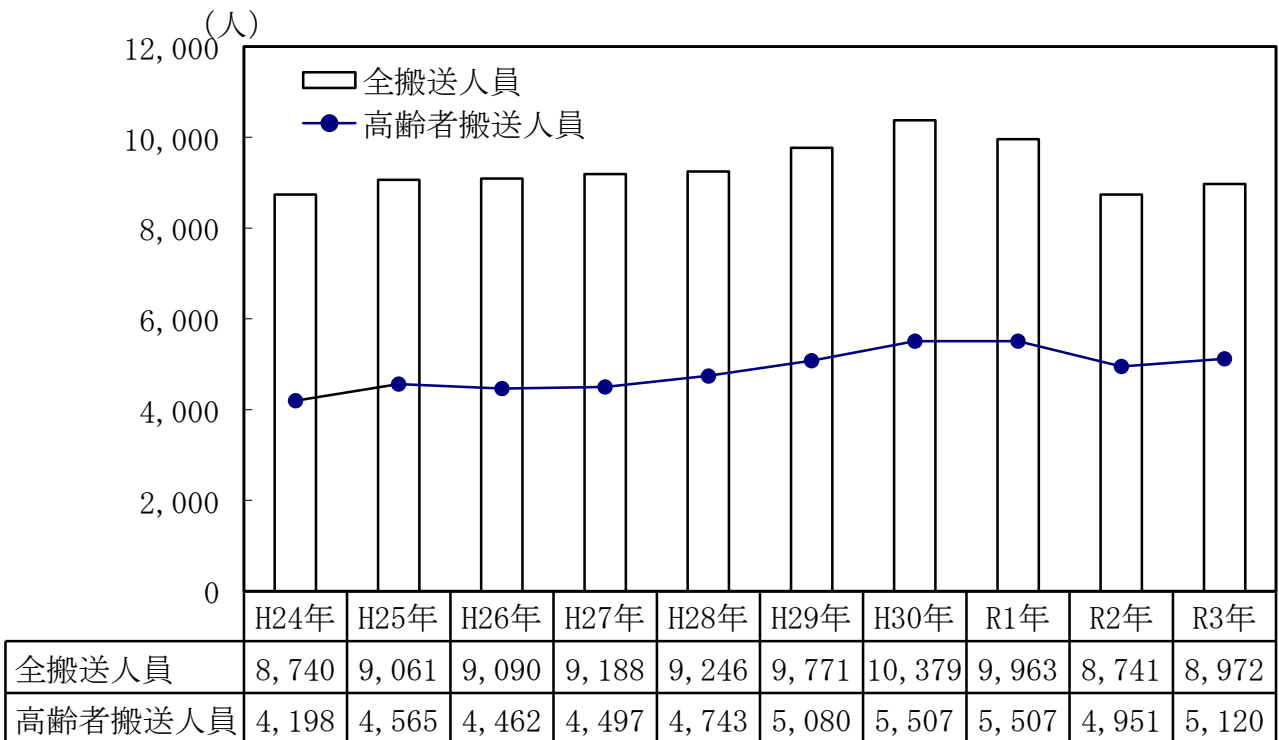
11 救急事案に係る消防隊出動状況



12 過去10年間の救急出動状況



13 救急搬送人員と高齢者(65歳以上)搬送人員の推移



14 救急隊員の行った応急処置

令和3年中

対象人員（人） 応急処置内容（回数）	合計	急病	交通事故	一般負傷	その他
	8,958	5,933	727	1,196	1,102
止血	241	30	34	132	45
固定	1,120	135	484	402	99
人工呼吸	64	51	3	3	7
胸骨圧迫	17	14			3
心肺蘇生	240	196	6	24	14
（うち自動式を使用）	35	35			
酸素吸入	1,951	1,468	46	85	352
気道確保	400	329	10	34	27
※1	48	41		4	3
※2	13	7		6	
※3	69	54	3	9	3
※4	2			2	
保温	3,917	2,691	239	458	529
被覆	461	28	111	249	73
在宅療法	34	31		1	2
※A	2	2			
※B	1	1			
※C	31	28		1	2
ショックパンツ					
除細動	22	21			1
静脈路確保	199	166	7	16	10
その他	8,427	5,624	690	1,121	992
血圧	8,395	5,543	707	1,117	1,028
聴診器	3,338	2,538	303	246	251
血中酸素飽和度	8,715	5,754	719	1,161	1,081
心電図	7,653	5,314	504	911	924
薬剤投与	98	80	2	11	5
静脈路確保のうち心肺停止前	74	61	5	4	4
血糖測定	139	134		3	2
エピペン投与					
ブドウ糖投与	11	11			

(注) 1 1人に複数の応急処置を行うことがあるため、応急処置対象人員と事故種別ごとの処置件数とは一致しない。
 2 気道確保欄の内数を記載。
 ※1 経鼻エアウェイを使用しての気道確保
 ※2 喉頭鏡、マギール鉗子等により異物除去
 ※3 ラリングアルマスク等を使用しての気道確保
 ※4 気管挿管処置を実施しての気道確保
 3 在宅療法欄の内数を記載。
 ※A 在宅中心静脈栄養管理、在宅化学療法等により点滴処置が施されているもの。
 ※B 気道切開孔または人工肛門等の処置が施されているもの。
 ※C は、※A・※B以外の処置が施されているもの。

15 外国人発生地域別搬送人員

令和3年中 単位(人)

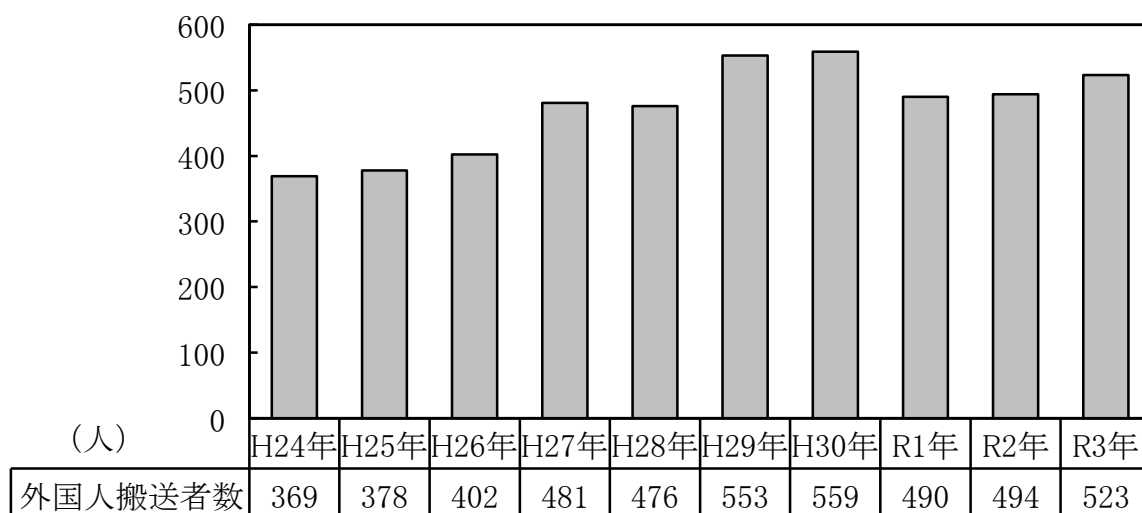
事故種別 署別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材等	その他
合計	523				79	5	3	41	11	4	333	47			
太田市	327				53	4	2	26	5	1	191	45			
大泉町	194				24	1	1	15	6	3	142	2			
管外	2				2										

16 外国人国籍別搬送人員

令和3年中 単位(人)

ブラジル	フィリピン	ペルー	ベトナム	ネパール	中国	インド	バングラデシュ	カンボジア	パキスタン	スリランカ	インドネシア	トルコ	韓国	ボリビア	その他	合計
222	57	50	43	33	21	16	13	12	9	7	5	5	5	4	21	523

17 過去10年間の外国人搬送人員推移



18 普及啓発活動実施状況

種別 年別	普通救命講習 ※1		上級救命講習		応急手当講習 ※2	
	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数
平成28年	1,682	120	91	5	5,709	189
平成29年	1,557	120	104	6	5,703	189
平成30年	1,237	96	63	3	5,894	184
令和元年	2,015	135	77	5	5,364	181
令和2年	220	14	7	1	228	8
令和3年	75	11	0	0	18	2

※1 普通救命講習は、普通Ⅰ・普通Ⅱ・普通Ⅲの合計。

※2 応急手当講習は、救命入門コースも含む。

19 救急資器材配備状況

令和4年3月31日現在

資器材別	署所別	中央	沢野	東部	九合	西部	尾島	藪塚	大泉	城之内出張所	計
		消防署	分署	消防署	分署	消防署	分署	分署	消防署		
観察用資器材	患者監視モニター	2	1	2	2	1	1	1	1	1	12
	血中酸素飽和度測定器	2	1	2	2	1	1	1	1	1	12
呼吸・循環 管理用資器材	除細動器（AED）	3	2	3	3	2	2	2	2	2	21
	手動式人工呼吸器	6	3	6	5	3	3	3	3	3	35
	自動式人工呼吸器	2	1	2	2	1	1	1	1	1	12
	電池式吸引器	2	1	2	2	1	1	1	1	1	12
	ショックパンツ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
	自動式心マッサージ器	1	1	1	2	1	1	1	1	1	10
	輸液ポンプ	2	1	2	2	1	1	1	1	1	12
通信用資器材	携帯電話	1	1	1	2	1	1	1	1	1	10
	車載無線機	2	1	2	2	1	1	1	1	1	12
その他資器材	スクープストレッチャー	3	1	2	2	1	1	1	1	1	13
	ロングバックボード	3	2	2	3	2	2	1	1	2	18

※除細動器（AED）の積載は、各署所の消防車積載の1台を含む。

20 救助出動状況（地域別）

令和3年中 単位（件・人）

事故種別 地域別		火 災		交通 事故	水難 事故	風水 害等 自然 災害	機戒 に よる 事故	建物 等に よる 事故	ガス 及び 酸欠 事故	破裂 事故	その 他の 事故	合 計
		建物	建物 以外									
太 田 市	出動件数	15	5	34	2		5	16			16	93
	活動件数	5		22	2		5	10			11	55
	救助人員	1		23	2		14	9			10	59
大 泉 町	出動件数	6	1	6				3				16
	活動件数			3				3				6
	救助人員			3				3				6
他 地 区	出動件数											
	活動件数											
	救助人員											
計	出動件数	21	6	40	2		5	19			16	109
	活動件数	5		25	2		5	13			11	61
	救助人員	1		26	2		14	12			10	65

21 救助出動状況（署別）

令和3年中 単位（件・人）

事故種別 署別		火 災		交通 事故	水難 事故	風水 害等 自然 災害	機戒 に よる 事故	建物 等に よる 事故	ガス 及び 酸欠 事故	破裂 事故	その 他の 事故	合 計
		建物	建物 以外									
中 央 消 防 署	出動件数	3	1	10	2			6			5	27
	活動件数	1		7	2			4			4	18
	救助人員			7	2			4			4	17
東 部 消 防 署	出動件数	8	1	10			4	7			10	40
	活動件数	3		5			4	5			7	24
	救助人員			5			13	4			6	28
西 部 消 防 署	出動件数	4	3	14			1	3			1	26
	活動件数	1		10			1	1				13
	救助人員	1		11			1	1				14
大 泉 消 防 署	出動件数	6	1	6				3				16
	活動件数			3				3				6
	救助人員			3				3				6

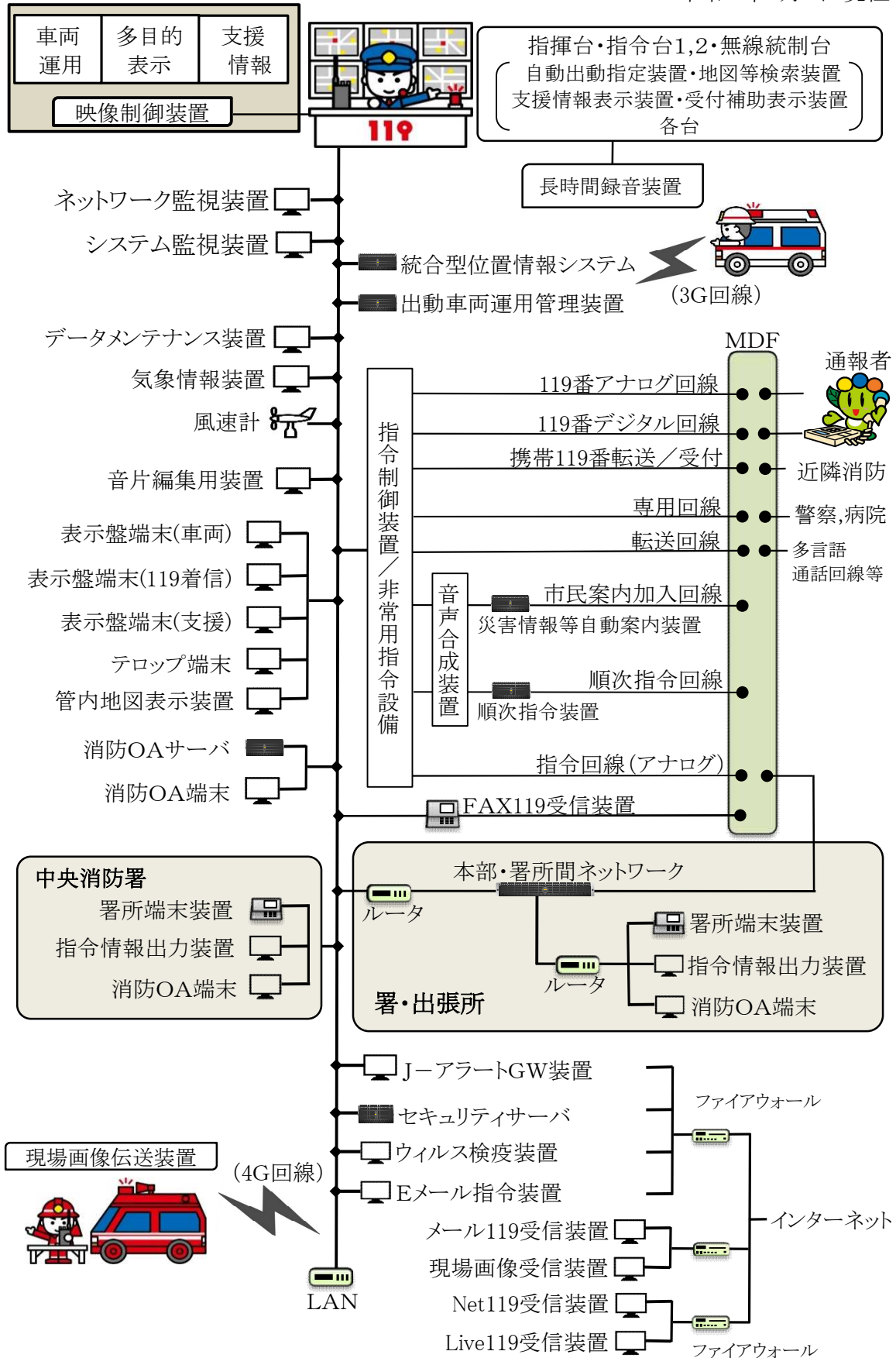
通信指令



— メモ —

1 高機能消防指令センター システム構成図

令和4年4月1日現在



2 通報受付状況

単位 (件)

区分	年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
合計	14,725	1,181	993	1,230	1,031	1,253	1,139	1,319	1,373	1,113	1,385	1,370	1,338	
119番通報受付	災害通報	10,138	888	720	826	710	880	765	969	929	737	886	873	955
	火災	148	3	21	39	11	24	9	13	4	4	4	4	12
	119	5	0	0	0	0	3	1	0	1	0	0	0	0
	IP119	29	0	2	8	4	6	1	4	0	1	0	0	3
	携帯	114	3	19	31	7	15	7	9	3	3	4	4	9
	救急	9,591	851	681	755	669	830	725	916	852	720	835	843	914
	119	1,528	155	91	113	122	140	102	158	112	119	135	136	145
	IP119	2,465	239	173	203	177	214	195	212	195	182	217	224	234
	携帯	5,598	457	417	439	370	476	428	546	545	419	483	483	535
	救助	58	6	5	4	3	6	8	9	1	6	3	3	4
	119	5	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	2
	IP119	5	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1
	携帯	48	6	4	4	1	6	7	9	1	4	2	3	1
	その他災害	341	28	13	28	27	20	23	31	72	7	44	23	25
	119	59	5	2	8	6	0	2	6	4	1	18	2	5
	IP119	36	3	3	2	4	2	2	4	10	2	3	0	1
	携帯	246	20	8	18	17	18	19	21	58	4	23	21	19
	通報訓練	1,006	41	63	118	58	84	92	46	29	84	129	166	96
	接続試験	683	29	46	86	64	63	48	43	39	55	75	87	48
	問合わせ	1,151	82	78	63	64	98	72	97	184	108	119	97	89
間違い	1,270	112	65	101	91	100	122	127	138	87	125	97	105	
その他	432	26	20	33	40	23	38	32	49	36	47	48	40	
その他受付	計	45	3	1	3	4	5	2	5	5	6	4	2	5
	緊急通報	45	3	1	3	4	5	2	5	5	6	4	2	5
	FAX119	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	メール119	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	Net119(注)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注) Net119は令和2年11月より運用開始。

3 緊急通報出動件数

単位 (件)

項目	月別	年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出動件数合計		45	3	1	3	4	5	2	5	5	6	4	2	5
火災出動		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救急出動		44	3	1	3	4	4	2	5	5	6	4	2	5
救助出動		1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
その他災害出動		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救急車出動	急病	30	2	0	1	2	4	1	3	4	6	3	1	3
	けが	5	1	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0
	その他	10	0	0	2	2	0	0	1	1	0	1	1	2
	小計	45	3	1	3	4	5	2	5	5	6	4	2	5
救急車搬送人員	太田市	16	1	0	0	1	3	0	1	2	5	1	0	2
	大泉町	13	2	1	0	1	2	1	3	0	0	2	1	0
	救急搬送患者合計 (不搬送は除く)	29	3	1	0	2	5	1	4	2	5	3	1	2

4 口頭指導実施状況

単位 (件)

指導内容	月別	年計		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		応急手当	口頭指導	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	71%	577	807	68	58	64	61	72	64	55	61	72	64	86	82
CPR	75%	3	4	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
胸骨圧迫	61%	160	262	28	26	23	14	16	20	19	20	20	16	35	25
異物除去	80%	8	10	1	0	0	1	2	2	2	1	1	0	0	0
止血	82%	299	365	27	22	35	31	45	28	21	17	35	34	38	32
熱傷	100%	7	7	1	0	0	0	1	1	0	1	1	0	1	1
指趾切断	100%	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
中毒等	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	63%	99	158	11	10	6	15	7	11	13	22	15	14	12	22

5 固定電話からの119番事案別状況

単位（件）

種別		月別												
		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総受信件数		2,958	246	181	279	236	267	217	260	192	229	298	297	256
火 災		5	0	0	0	0	3	1	0	1	0	0	0	0
救 急		1,528	155	91	113	122	140	102	158	112	119	135	136	145
救 助		5	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	2
その他災害		59	5	2	8	6	0	2	6	4	1	18	2	5
その他	通報訓練	426	17	33	50	23	39	42	26	17	33	48	67	31
	接続試験	605	26	43	79	50	60	44	41	34	53	59	73	43
	問合せ	124	12	7	8	7	14	12	10	9	11	14	12	8
	間違い	192	30	5	21	23	8	12	18	15	10	21	7	22
	その他	14	1	0	0	4	3	2	1	0	1	2	0	0

6 IP電話からの119番事案別状況

単位（件）

種別		月別												
		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総受信件数		3,338	277	228	295	236	291	262	258	258	258	325	329	321
火 災		29	0	2	8	4	6	1	4	0	1	0	0	3
救 急		2,465	239	173	203	177	214	195	212	195	182	217	224	234
救 助		5	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1
その他災害		36	3	3	2	4	2	2	4	10	2	3	0	1
その他	通報訓練	517	20	28	59	30	44	46	18	12	47	72	82	59
	接続試験	23	0	0	2	2	1	1	0	1	0	11	3	2
	問合せ	161	8	17	10	9	16	6	15	27	17	16	10	10
	間違い	92	7	3	11	9	7	6	5	11	7	6	10	10
	その他	10	0	1	0	0	1	4	0	2	1	0	0	1

7 携帯電話からの119番事案別状況

単位 (件)

項目		月別												
		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総受信件数		8,384	655	583	653	555	690	658	796	918	620	758	742	756
火 災		114	3	19	31	7	15	7	9	3	3	4	4	9
救 急		5,598	457	417	439	370	476	428	546	545	419	483	483	535
救 助		48	6	4	4	1	6	7	9	1	4	2	3	1
その他災害		246	20	8	18	17	18	19	21	58	4	23	21	19
その他	通報訓練	63	4	2	9	5	1	4	2	0	4	9	17	6
	接続試験	55	3	3	5	12	2	3	2	4	2	5	11	3
	問合せ	866	62	54	45	48	68	54	72	148	80	89	75	71
	間違い	986	75	57	69	59	85	104	104	112	70	98	80	73
	その他	408	25	19	33	36	19	32	31	47	34	45	48	39

(注) 総受信件数は他の消防からの携帯電話119番受信転送を含まず

8 携帯電話からの119番受信転送状況

単位 (件)

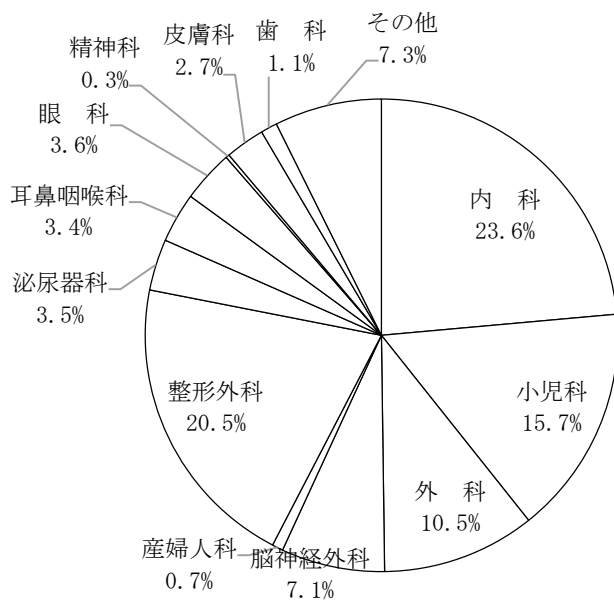
項目		月別													
		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
総受信件数		509	43	31	37	49	27	42	40	53	38	47	57	45	
管内	転送受	桐 生	20	0	3	2	1	0	1	2	3	0	2	5	1
		館 林	39	2	0	2	5	5	3	5	6	3	3	3	2
		伊勢崎	79	11	5	6	7	4	9	4	3	5	8	7	10
		足 利	48	5	1	3	7	1	3	4	4	3	3	6	8
		熊 谷	12	1	4	1	1	1	0	1	0	1	0	1	1
		深 谷	7	2	0	0	0	0	0	3	1	0	0	1	0
		その他	7	0	1	1	1	1	1	0	1	1	0	0	0
小 計		212	21	14	15	22	12	17	19	18	13	16	23	22	
管外	管外転送	桐 生	64	5	5	5	7	6	3	4	6	5	7	8	3
		館 林	37	3	0	4	2	2	6	1	5	1	7	4	2
		伊勢崎	60	5	3	6	7	2	2	2	8	5	2	10	8
		足 利	102	7	9	4	9	4	9	10	12	11	11	9	7
		熊 谷	18	2	0	2	1	0	2	0	2	2	2	2	3
		深 谷	5	0	0	0	0	0	1	3	0	0	1	0	0
		その他	11	0	0	1	1	1	2	1	2	1	1	1	0
小 計		297	22	17	22	27	15	25	21	35	25	31	34	23	

9 月別医療機関案内状況

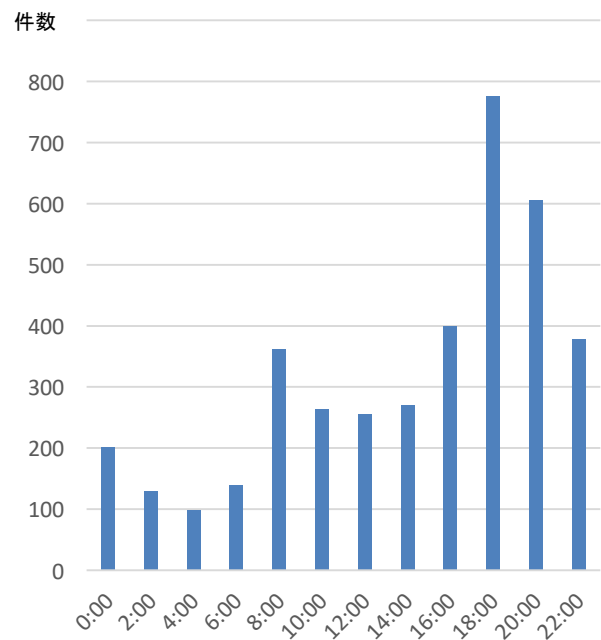
単位 (件)

科目別	月別	年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計		3,880	247	201	222	333	419	340	401	455	355	319	271	317
内科		914	60	45	48	74	104	68	101	131	88	67	58	70
小児科		611	26	21	45	65	83	59	74	84	52	38	20	44
外科		407	31	26	24	27	37	33	46	55	36	39	24	29
脳神経外科		275	22	19	15	25	24	23	16	25	30	20	24	32
産婦人科		29	1	3	1	2	1	0	1	5	2	3	3	7
整形外科		794	47	46	35	74	81	73	91	61	64	75	75	72
泌尿器科		136	11	4	8	10	16	13	11	22	11	16	7	7
耳鼻咽喉科		133	5	8	6	9	13	14	15	10	16	12	11	14
眼科		138	11	7	15	17	13	10	17	7	12	11	10	8
精神科		10	1	3	0	0	0	1	0	2	1	0	1	1
皮膚科		104	8	6	5	3	15	12	8	22	10	7	6	2
歯科		44	8	3	3	3	4	4	2	4	3	5	2	3
その他		285	16	10	17	24	28	30	19	27	30	26	30	28

10 科目別案内状況



11 時間別案内状況

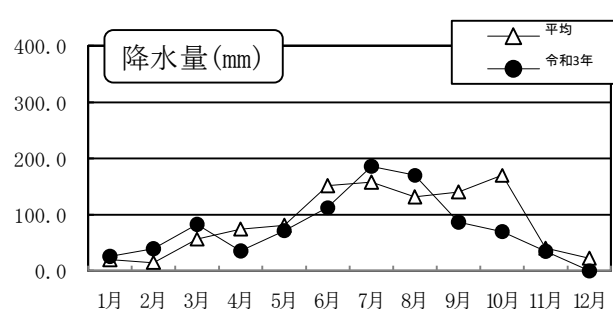
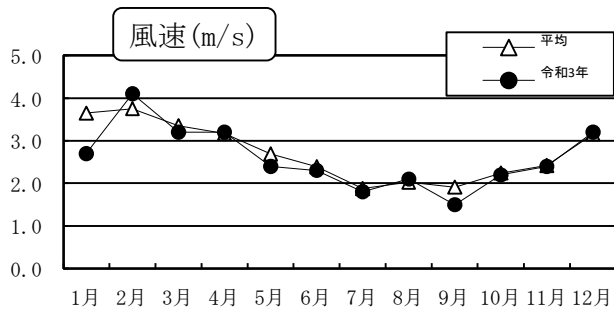
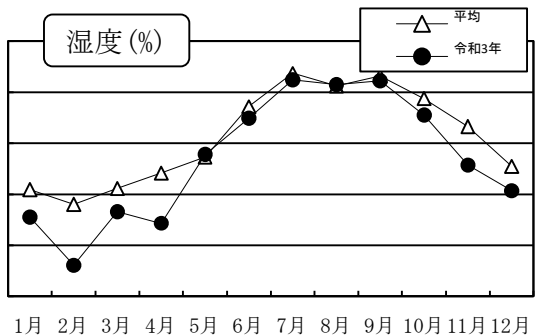
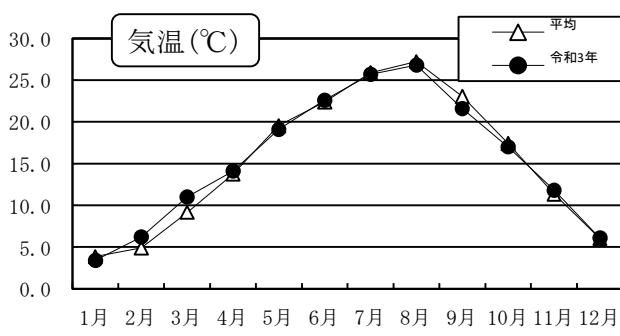


(注) 四捨五入のため、合計は100%にならない場合があります。

12 月別気象状況

月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
気温 (°C)	平均	3.4	6.2	11.0	14.1	19.1	22.6	25.7	26.8	21.6	17.0	11.8	6.1
	最高	17.5	23.5	24.0	26.9	30.6	31.6	35.3	35.3	32.1	30.5	22.5	18.8
	最低	-8.9	-5.2	-1.5	1.3	7.8	14.4	19.3	18.7	14.6	5.0	-1.8	-5.1
湿度 (%)	平均	55.5	46.1	56.6	54.3	67.8	74.9	82.4	81.5	82.2	75.5	65.7	60.7
	最高(極)	96.3	97.2	97.4	97.4	97.7	97.5	97.7	98.0	98.0	97.7	97.7	97.4
	最低(極)	14.9	14.1	16.9	6.6	13.8	26.3	39.9	37.2	20.8	29.7	22.2	21.6
	実効	55.4	46.9	54.7	54.5	66.8	73.9	82.2	81.4	81.9	76.1	66.3	61.0
風速 (m/s) 風向	最多風向	西北西	北西	西北西	東	東	東	東	東	東	西北西	西北西	西北西
	平均風速	2.7	4.1	3.2	3.2	2.4	2.3	1.8	2.1	1.5	2.2	2.4	3.2
	最大風向	北西	西	西	西南西	西北西	東北東	西南西	西北西	東北東	西北西	西北西	西
	最大風速	24.9	23.9	24.3	23.0	20.5	15.0	25.0	21.8	13.3	18.4	17.4	25.2
累計降水量 (mm)	26.0	39.5	83.0	35.5	71.5	112.5	186.0	170.0	87.0	70.0	35.0	46.0	
累計降雪量 (cm)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
天候	晴	21	24	17	21	8	5	9	12	8	16	26	25
	曇	8	2	11	7	19	19	15	12	17	11	2	3
	雨	2	2	3	2	4	6	7	7	5	4	2	3
	雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(観測地点) 消防本部敷地内 東経139度21分16秒 北緯36度18分17秒
 (注) 最大風向、最大風速はそれぞれ当該月の最大風速(極)とその時の風向となります



13 気象通報状況

単位 (回)

(1) 太田市

種類別		月別												
		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計		173	11	8	16	13	17	20	38	29	7	6	3	5
警 報	暴風	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	暴風雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大雨	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	洪水	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
	大雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
注 意 報	風雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	強風	17	2	6	5	3	0	0	0	0	0	0	0	1
	大雨	15	0	0	1	0	0	2	8	4	0	0	0	0
	洪水	11	0	0	1	0	0	2	5	3	0	0	0	0
	大雪	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	雷	66	0	0	3	5	8	10	15	17	5	1	1	1
	乾燥	16	2	2	5	3	3	0	0	0	0	0	0	1
	濃霧	38	2	0	1	0	6	6	7	5	2	5	2	2
	霜	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	低温	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	着氷・着雪	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注) 更新件数を含む。

(2) 大泉町

種類別		月別												
		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計		153	11	8	14	13	17	17	27	25	7	6	3	5
警 報	暴風	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	暴風雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大雨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	洪水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
注 意 報	風雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	強風	17	2	6	5	3	0	0	0	0	0	0	0	1
	大雨	6	0	0	0	0	0	0	4	2	0	0	0	0
	洪水	3	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0
	大雪	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	雷	66	0	0	3	5	8	10	15	17	5	1	1	1
	乾燥	16	2	2	5	3	3	0	0	0	0	0	0	1
	濃霧	38	2	0	1	0	6	6	7	5	2	5	2	2
	霜	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	低温	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	着氷・着雪	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注) 更新件数を含む。

14 多言語通訳サービス利用状況

単位 (件)

月別		年計	月別											
項目	1月		2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
総件数		26	3	1	1	0	3	2	2	8	2	0	0	4
太田市	合計	12	2	1	1	0	1	2	0	3	1	0	0	1
	英語	7	1	1	0	0	1	1	0	2	1	0	0	0
	ポルトガル語	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中国語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ヒンディー語	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	ベトナム語	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
	スペイン語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大泉町	合計	14	1	0	0	0	2	0	2	5	1	0	0	3
	英語	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	ポルトガル語	8	1	0	0	0	2	0	1	1	1	0	0	2
	中国語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	クメール語	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	スペイン語	3	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0

※多言語通訳サービスとは、日本語が不得意な外国人とのやりとりを、多言語コールセンター（民間事業者）を介し3者間通話により同時通訳を行うサービスです。119通報のみならず、現場活動等でも活用しています。

※令和3年12月31日現在、英語、中国語、ポルトガル語等20言語に対応。

15 災害情報メールサービス送信状況

単位 (件)

月別		年計	月別											
項目	1月		2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
総件数		331	24	36	33	25	52	38	24	16	21	16	23	23
太田市	合計	307	24	32	26	22	51	34	24	14	20	16	22	22
	火災	140	10	20	16	12	25	12	4	6	12	4	9	10
	救助事故	167	14	12	10	10	26	22	20	8	8	12	13	12
	自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大泉町	合計	24	0	4	7	3	1	4	0	2	1	0	1	1
	火災	24	0	4	7	3	1	4	0	2	1	0	1	1
	救助事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注)1. 管内における火災などの災害情報を電子メールで随時配信し、市町民の皆様にお知らせするサービスです。

(注)2. 大泉町では災害情報メール送信サービスをH19.12.01より開始しました。

(注)3. その他とは、その他災害及び気象情報等。

— メモ —

消防団



— メモ —

1 消防団の沿革

太田市消防団の沿革

平成 17 年 3 月 28 日

太田市・尾島町・新田町・藪塚本町の合併に伴い、連合消防団（太田市太田消防団・太田市尾島消防団・太田市新田消防団・太田市藪塚消防団）を設置する。

平成 17 年 4 月 1 日

連合消防団を統合し、太田市消防団を設置する。18 か分団、定数 700 名、実員 664 名となる。

初代消防団長に持明周次氏就任する。

平成 17 年 12 月 6 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）3 台購入、第 3 分団第 2 部、4 分団第 1 部、第 11 分団第 1 部に配置する。

平成 17 年 12 月 26 日

消防団連絡車（ニッサンキャラバン）購入する。

平成 18 年 2 月 9 日

（財）日本消防協会より、防災広報車（スバルレガシーツーリングワゴン）が寄贈される。

平成 18 年 4 月 1 日

実員 659 名となる。

平成 19 年 3 月 15 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）2 台購入、第 5 分団第 2 部、第 14 分団第 1 部に配置する。

平成 19 年 4 月 1 日

実員 655 名となる。

第 2 代消防団長に、上村勝利氏就任する。

組織改編により、第 1 分団が 3 部制から 2 部制になる。

平成 20 年 3 月 14 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 9 分団第 2 部に配置する。

平成 20 年 3 月 29 日

第 8 分団第 3 部車庫詰所を新築移転する。総工費 22,470,000 円

平成 20 年 4 月 1 日

実員 645 名となる。

平成 21 年 2 月 1 日

第 6 分団第 1 部を旧強戸出張所に移転する。

平成 21 年 2 月 20 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 14 分団第 2 部に配置する。

平成 21 年 3 月 27 日

第 8 分団第 1 部車庫詰所を新築移転する。総工費 23,604,000 円

平成 21 年 4 月 1 日

実員 636 名となる。

平成 22 年 1 月 29 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 1 分団第 2 部に配置する。

平成 22 年 1 月 29 日

（財）日本消防協会より、防災活動車（日産バネット）が寄贈される。

平成 22 年 2 月 1 日

消防団救助資機材搭載型車両を総務省より無償借受する。

平成 22 年 2 月 4 日

第 6 分団第 1 部車庫詰所（旧強戸出張所）を改修する。改修費 8,316,000 円

平成 22 年 3 月 1 日

消防団救助資機材セットを総務省より無償借受する。

平成 22 年 4 月 1 日

実員 637 名となる。

平成 22 年 12 月 20 日

第 4 分団第 1 部車庫詰所を新築移転する。総工費 19,603,500 円

平成 23 年 4 月 1 日

藪塚地区 4 か分団（第 15 分団・第 16 分団・第 17 分団・第 18 分団）を 2 か分団（第 15 分団・第 16 分団）に改組する。

平成 24 年 3 月 8 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 5 分団第 1 部・第 6 分団第 1 部に配置する。

平成 24 年 4 月 1 日

実員 645 名となる。

平成 25 年 3 月 15 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 11 分団第 2 部・第 15 分団第 1 部に配置する。

平成 25 年 3 月 21 日

第 2 分団第 1 部・第 2 部を統合した詰所を新築し、車庫を改修する。

総工費 20,905,500 円

平成 25 年 4 月 1 日

実員 635 名となる。

平成 26 年 1 月 31 日

第 3 分団第 3 部車庫詰所を新築移転する。総工費 21,283,500 円

平成 26 年 2 月 6 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 7 分団第 1 部・第 13 分団第 2 部に配置する。

平成 26 年 4 月 1 日

実員 647 名となる。

平成 27 年 1 月 27 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 1 分団第 1 部・第 12 分団第 1 部に配置する。

平成 27 年 4 月 1 日

実員 635 名となる。

平成 27 年 6 月 30 日

第 3 分団第 2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 23,122,800 円

平成 28 年 2 月 9 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 9 分団第 3 部・第 10 分団第 1 部に配置する。

平成 28 年 4 月 1 日

実員 626 名となる。

平成 28 年 5 月 22 日

第 8 分団第 2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 25,887,600 円

平成 29 年 2 月 13 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 9 分団第 1 部・第 16 分団第 2 部に配置する。

平成 29 年 3 月 19 日

第 7 分団第 2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 22,572,000 円

平成 29 年 4 月 1 日

実員 623 名となる。

第 3 代消防団長に、宮田次男氏就任する。

平成 30 年 1 月 30 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 3 分団第 3 部・第 4 分団第 2 部に配置する。

平成 30 年 3 月 17 日

第 16 分団第 2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 25,272,000 円

平成 30 年 4 月 1 日

実員 611 名となる。

平成 30 年 12 月 13 日

（財）日本消防協会より、防災活動車（三菱デリカ）が寄贈される。

平成 31 年 1 月 25 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 8 分団第 1 部・第 16 分団第 1 部に配置する。

平成 31 年 2 月 4 日

消防団救助資機材搭載型消防ポンプ自動車を総務省より無償借受する。

平成 31 年 2 月 27 日

第 15 分団第 1 部車庫詰所を新築する。総工費 27,302,400 円

平成 31 年 4 月 1 日

実員 562 名となる。

第 4 代消防団長に、中島正幸氏就任する。

令和 2 年 2 月 7 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 8 分団第 2 部・第 10 分団第 2 部に配置する。

令和 2 年 4 月 1 日

実員 557 名となる。

機能別消防団員の制度を導入する。

令和 2 年 8 月 1 日

機能別消防団員（大規模災害時の情報収集）に群馬銀行 9 名、桐生信用金庫 16 名が入団する。

令和 3 年 2 月 4 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 8 分団第 3 部・第 4 分団第 1 部に配置する。

令和 3 年 4 月 1 日

実員 560 名となる。

令和 3 年 8 月 31 日

第 5 分団第 1・2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 48,235,000 円

令和 4 年 3 月 1 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 2 分団第 1 部・第 13 分団第 1 部に配置する。

令和 4 年 3 月 18 日

第 16 分団第 1 部車庫詰所を新築移転する。総工費 35,486,000 円

令和 4 年 4 月 1 日

実員 577 名となる。

連合消防団までの各団の沿革

○太田消防団

昭和 14 年 4 月 1 日

勅令（第 20 号）警防団令施行に基づき、消防組と自主的に組織されていた防護団を統合して太田町警防団を設置する。

昭和 19 年 9 月 1 日

警防団に常備消防部を設置し、専任消防職員 10 名他、助勤者として警防団員が交代で勤務する。

昭和 22 年 10 月 6 日

勅令（第 185 号）消防団令施行により警防団を消防団に改組、団員定数 1,257 名とする。

昭和 23 年 5 月 3 日

太田市制施行により太田市消防団と改称する。

昭和 47 年 4 月 1 日

太田市、大泉町、新田町、尾島町の 1 市 3 町構成による太田地区消防組合を設立する。太田市消防団を太田地区消防組合中央消防団に改める。

昭和 52 年 4 月 1 日

中央消防団を太田消防団と改める。

○尾島消防団

昭和14年 4月 1日

警防団公布施行と同時に尾島町消防組を尾島町警防団と改称。

昭和22年10月 6日

消防団公布令施行に伴い消防団設置条例を制定、14か分団定数425名となる。

昭和32年11月 1日

新田郡世良田村との合併により20か分団605名となる。

昭和47年 4月 1日

太田市、大泉町、新田町、尾島町、1市3町構成による太田地区消防組合を設立する。
尾島町消防団を太田地区消防組合尾島消防団と改称する。

○新田消防団

昭和 14 年 4 月 1 日

勅令（第 20 号）警防団令施行に基づき、木崎町・生品村・綿打村消防組をそれぞれ警防団に改組する。

昭和 22 年 10 月 6 日

勅令（第 185 号）消防団令施行に基づき、木崎町消防団 6 か分団定数 120 名、生品村消防団 6 か分団定数 115 名、綿打村消防団 8 か分団定数 154 名に改組する。

昭和 31 年 9 月 30 日

町制により上記 1 町 2 村が合併し新田町となり、新田町消防団 20 か分団定数 389 名に改組する。

昭和 40 年 10 月 2 日

新田町消防団常備部を創設、1 常備部（5 名）5 か分団 144 名に改組する。

昭和47年 4月 1日

太田市、大泉町、新田町、尾島町、1市3町構成による太田地区消防組合を設立する。
新田町消防団を太田地区消防組合新田消防団と改称する。

○藪塚本町消防団の沿革

昭和 22 年 10 月 6 日

藪塚本町消防団発足。10 か分団定数 400 名。

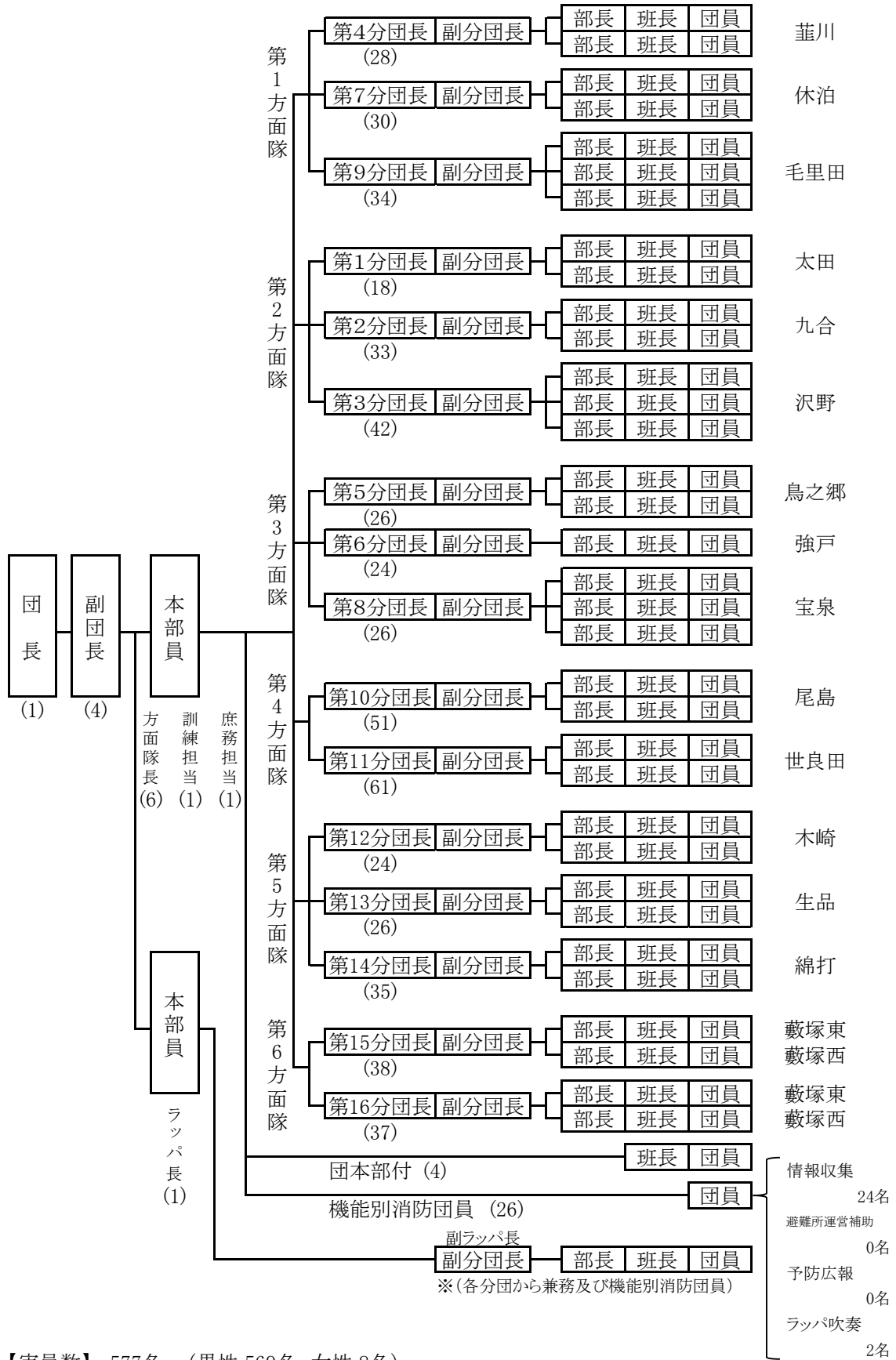
昭和 29 年 4 月 1 日

10 か分団定数 400 名から、10 か分団定数 300 名に改組する。

昭和 38 年 4 月 1 日

10 か分団定数 300 名から、4 か分団定数 83 名に改組する。

2 太田市消防団組織機構図(令和4年4月1日現在)



【実員数】 577名 (男性 569名、女性 8名)

団長	副団長	本部員
1名	4名	9名

分団長	副分団長
16名	17名

部長	班長	団員
36名	37名	457名

3 消防団員階級別年齢別調

令和4年4月1日現在 単位 (人)

階級 \ 年齢	21才	21才	26才	31才	36才	41才	46才	51才	56才	計
	未満	25才	30才	35才	40才	45才	50才	55才	以上	
団長									1	1
副団長								1	3	4
本部員							4	3	2	9
分団長					1	4	7	2	2	16
副分団長					2	5	5	3	2	17
部長					8	9	13	6		36
班長			2	5	10	8	5	5	2	37
団員	6	26	41	53	93	97	69	55	17	457
合計	6	26	43	58	114	123	103	75	29	577

4 消防団員階級別在団年数調

令和4年4月1日現在 単位 (人)

階級	年数									計
	1年未満	1年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上		
団長								1		1
副団長								1	3	4
本部員							2	4	3	9
分団長					5	5	5	1		16
副分団長				2	2	8	5			17
部長			1	6	19	5	4	1		36
班長			10	14	9	3	1			37
団員	49	106	115	60	56	44	22	5		457
合計	49	106	126	82	91	67	42	14		577

5 消防団員階級別実員

令和4年4月1日現在 単位(人)

階級 所属	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
団本部	1	4	9			1	29	44
ラッパ隊			(1)	(1)	(2)	(2)	(16)	(22)
第1分団			1	1	2	2	12	18
第2分団			1	1	2	2	27	33
第3分団			1	3	3	3	32	42
第4分団			1	1	2	2	22	28
第5分団			1	1	2	2	20	26
第6分団			1	1	1	1	20	24
第7分団			1	1	2	2	24	30
第8分団			1	1	3	3	18	26
第9分団			1	1	3	3	26	34
第10分団			1	1	2	2	45	51
第11分団			1	1	2	3	54	61
第12分団			1	1	2	2	18	24
第13分団			1	1	2	2	20	26
第14分団			1	1	3	2	28	35
第15分団			1	1	2	3	31	38
第16分団			1	1	3	2	30	37
合計	1	4	25	18	36	37	456	577

※ラッパ隊は兼務

6 消防団車両配置一覧表

令和4年4月1日現在

車 両 名	配 置 場 所	車 種	登 録 番 号	登 録 年 月 日	種 別
第 1分団1号車	太田市東本町39-2	日野 デュトロ	群馬830 み 101	H27.1.19	消防ポンプ 自動車
第 1分団2号車	太田市本町12-7	日野 デュトロ	群馬830 そ 102	H22.1.26	消防ポンプ 自動車
第 2分団1号車	太田市飯塚町1358-1	日野 デュトロ	群馬830 に 201	R4.2.21	消防ポンプ 自動車
第 2分団2号車	太田市飯塚町1358-1	ニッサン アトラス	群馬800 す 5566	H17.3.31	消防ポンプ 自動車
第 3分団1号車	太田市高林東町1733-1	ニッサン アトラス	群馬800 す 5567	H17.3.31	消防ポンプ 自動車
第 3分団2号車	太田市牛沢町52-1	日野 デュトロ	群馬800 す 6774	H17.12.6	消防ポンプ 自動車
第 3分団3号車	太田市細谷町1324-12	日野 デュトロ	群馬830 て 303	H30.1.24	消防ポンプ 自動車
第 4分団1号車	太田市台之郷町1276-1	日野 デュトロ	群馬830 た 401	R3.1.21	消防ポンプ 自動車
第 4分団2号車	太田市東長岡町1558-6	日野 デュトロ	群馬830 そ 402	H30.1.24	消防ポンプ 自動車
第 5分団1号車	太田市鳥山町897-4	日野 デュトロ	群馬830 た 501	H24.2.23	消防ポンプ 自動車
第 5分団2号車	太田市鳥山町897-4	日野 デュトロ	群馬830 す 502	H19.3.7	消防ポンプ 自動車
第 6分団1号車	太田市石橋町762-1	日野 デュトロ	群馬830 す 601	H24.2.23	消防ポンプ 自動車
第 7分団1号車	太田市龍舞町2018-4	日野 デュトロ	群馬830 そ 701	H26.1.23	消防ポンプ 自動車
第 7分団2号車	太田市茂木町2181-3	ニッサン アトラス	群馬800 す 3617	H16.3.30	消防ポンプ 自動車
第 8分団1号車	太田市藤久良町1	日野 デュトロ	群馬830 せ 801	H31.1.15	消防ポンプ 自動車
第 8分団2号車	太田市別所町339-1	日野 デュトロ	群馬830 す 802	R2.1.21	消防ポンプ 自動車
第 8分団3号車	太田市西野谷町67	日野 デュトロ	群馬830 せ 803	R3.1.21	消防ポンプ 自動車
第 9分団1号車	太田市只上町1858-1	日野 デュトロ	群馬830 せ 901	H29.2.7	消防ポンプ 自動車
第 9分団2号車	太田市丸山町73-3	日野 デュトロ	群馬830 さ 902	H20.3.13	消防ポンプ 自動車
第 9分団3号車	太田市原宿町3631-9	日野 デュトロ	群馬830 す 903	H28.2.1	消防ポンプ 自動車

令和4年4月1日現在

車 両 名	配 置 場 所	車 種	登 録 番 号	登録年月日	種 別
第10分団1号車	太田市堀口町200-4	日野 デュトロ	群馬830 ね 1001	H28.2.1	消防ポンプ 自動車
第10分団2号車	太田市亀岡町196	日野 デュトロ	群馬830 ち 1002	R2.1.21	消防ポンプ 自動車
第11分団1号車	太田市大館町1483-3	日野 デュトロ	群馬800 す 6776	H17.12.6	消防ポンプ 自動車
第11分団2号車	太田市世良田町1487-1	日野 デュトロ	群馬830 つ 1102	H25.1.21	消防ポンプ 自動車
第12分団1号車	太田市新田中江田町1142-1	日野 デュトロ	群馬830 す 1201	H27.1.19	消防ポンプ 自動車
第12分団2号車	太田市新田中江田町1142-1	日野 デュトロ	群馬800 す 5561	H17.3.31	消防ポンプ 自動車
第13分団1号車	太田市新田村田町463-1	日野 デュトロ	群馬830 せ 1301	R4.2.21	消防ポンプ 自動車
第13分団2号車	太田市新田市野井町2618	日野 デュトロ	群馬830 せ 1302	H26.1.23	消防ポンプ 自動車
第14分団1号車	太田市新田大根町998-7	日野 デュトロ	群馬830 さ 1401	H19.3.7	消防ポンプ 自動車
第14分団2号車	太田市新田上田中町179-2	日野 デュトロ	群馬830 さ 1402	H21.1.29	消防ポンプ 自動車
第15分団1号車	太田市藪塚町2926-12	日野 デュトロ	群馬830 そ 1501	H25.1.21	消防ポンプ 自動車
第15分団2号車	太田市大原町108-30	日野 レンジャー	群馬830 ほ 119	H15.11.27	水槽付消防 ポンプ自動車
第16分団1号車	太田市藪塚町2158-7	日野 デュトロ	群馬830 す 1601	H31.1.15	消防ポンプ 自動車
第16分団2号車	太田市大原町786-10	日野 デュトロ	群馬830 さ 1602	H29.2.7	消防ポンプ 自動車
予備車	太田市鳥山下町409-1	いすゞ エルフ	群馬830 さ 9119	無償貸与車 H31.1.30	救助資機材搭載型 消防ポンプ自動車
団本部指揮車	太田市鳥山下町409-1	トヨタ ウィッシュ	群馬830 ね 119	H15.5.19	指揮車
防災活動車①	太田市鳥山下町409-1	ニッサン バネット	群馬830 す 5119	H22.1.27	資材搬送車
防災活動車②	太田市鳥山下町409-1	三菱 デリカ	群馬800 せ 8777	H30.11.22	人員搬送車
救助資機材搭載車	太田市鳥山下町409-1	ニッサン アトラス	群馬830 さ 3119	無償貸与車 H22.1.21	救助資機材搭載車
消防団連絡車	太田市鳥山下町409-1	ニッサン キャラバン	群馬332 な 1119	H17.12.21	連絡車
防災広報車	太田市鳥山下町409-1	スバル レガシイ	群馬330 な 2119	H18.2.22	広報車

— メモ —

消防音楽隊



消防音楽隊は、昭和44年10月に28名で編成され、消防業務のかたわら練習に励み、消防の諸式典をはじめ各種行事に出場しています。演奏活動を通じて広く住民と接することによって、消防の認識を深めるとともに、火災予防の推進に重要な一翼を担っています。

— メモ —

1 消防音楽隊の編成

発足／昭和44年10月18日

〔音楽隊編成表〕

隊長1名・副隊長4名・楽長3名・隊員34名 合計42名（うち女性隊員5名）

令和4年4月1日現在 単位（人）

区 分	消防司令補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	合 計
隊 長	1				1
クラリネット	3	2			5
フルート		3			3
サクソフォン	2	2	2	1	7
トランペット		2	1	3	6
ホルン		1	1	1	3
トロンボーン	2	2		1	5
ユーフォニアム	2	1			3
チューバ	1	1	1		3
パーカッション	2	1	1	2	6
計	13	15	6	8	42

※ 副隊長4名は、クラリネット、サクソフォン、トロンボーン
ユーフォニアムに在籍

※ 楽長3名は、クラリネット、サクソフォン、フルートに在籍

2 消防音楽隊活動状況

令和3年度

(1) 出場状況 ※令和元年度分

月	日	行 事 名	(出場場所)
5	26	2019ふれあいフェスティバルinおおた	(新田陸上競技場)
6	1	第50回太田市学童軟式野球夏季大会 太田中央ライオンズ杯開会式	(太田市運動公園野球場)
7	21	第37回東部少年野球大会開会式	(笹川記念球場)
7	28	大泉まつり	(大泉まつり会場)
8	25	大泉町総合防災訓練	(大泉町総合防災訓練会場)
8	31	スバルカップ争奪 第33回太田市学童 軟式野球選手権大会開会式	(新田野球場)
10	5	太田市戦没者等追悼式	(太田市新田文化会館)
12	6	太田市役所東広場イルミネーション 点灯式	(太田市役所東玄関前)

※令和3年度はコロナ禍により出場なし

(2) 訓練状況

単位 (回)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
定期訓練	40 (36)	33	16
特別訓練	5	0	0

※ () 内はカラーガード訓練

令和3年版
消 防 年 報

編集発行

群馬県太田市鳥山下町 409 番地 1

太田市消防本部

電話 0276 (33) 0200

URL <http://www.city.ota.gunma.jp/005gyosei/0150-001shoubou/>

E-mail : 061100@mx.city.ota.gunma.jp

lg061100@city.gunma-ota.lg.jp(lg用)